

I & Iプラン21

市川市 第二次基本計画
第一次実施計画
(2011～2013年度)

はじめに

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、激しい揺れに加えて、太平洋岸を襲った大津波により、街並み、人々の生活、多数の尊い命を奪い去りました。そして、今なお、故郷を離れて不安な生活を送られている被災者の方も数多くおられます。

また、福島第一原子力発電所の事故は、放射性物質の拡散・汚染、電力の供給不足などの問題を招き、日本が初めて経験する深刻な状況となっています。

このマグニチュード 9.0 の巨大地震は、市川の地においても、液状化被害、計画停電や節電の問題など、市民生活や経済活動に大きな影響をもたらしました。

このようなこともあって、今の市民の皆様の最大の関心事は、安心な生活を送ることにあると考えております。本年 4 月に、「安心で 快適な 活力のあるまち」を目指すことを掲げ、平成 23 年（2011 年）から平成 32 年（2020 年）までの 10 年間を計画期間とする「第二次基本計画」を策定したところであります。この計画の着実な実行こそが、市民の皆様の願いに応えていくことになるものと確信しております。

そのために、「第二次基本計画」に沿った、耐震化の促進や省エネルギー対策などの今日的課題への対応、また、道路問題など本市が直面する様々な課題に重点的に取り組むため、平成 23 年（2011 年）から平成 25 年（2013 年）までの 3 年間を計画期間とする「第一次実施計画」を策定いたしました。

実施計画は、「第二次基本計画」の第一歩を踏み出すための重要な計画であることから、社会経済情勢や自治体を取り巻く環境の変化に的確に対応し、市民の皆様の視点に立った事業を確実に実施していく必要があります。

そのことから、「第一次実施計画」では、それぞれの事業に数値目標等を設定するとともに、その事業の成果を報告し、評価、検証を行いながら、継続的な改善につなげていくことといたしました。

また、事業の実施にあたっては、市民、学校、NPO、企業など、市川を支える多様な主体とのさらなる協働のもとで進めてまいりたいと考えておりますので、一層のご理解とご支援をお願いいたします。

平成 23 年 7 月

市川市長 大久保 博

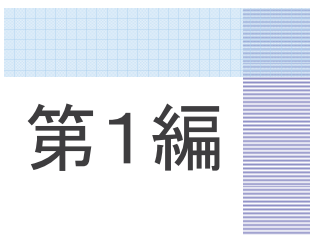


目 次

はじめに

■第1編	第一次実施計画の策定にあたって	1
第1章	実施計画の位置づけ	1
第2章	実施計画策定の基本的な考え方	2
第3章	数値目標等	2
第4章	実施計画の前提	3
第5章	基本計画における施策の体系	4
第6章	実施計画事業索引	6
■第2編	分野別実施計画事業	11
第1章	真の豊かさを感じるまち	13
第1節	健康で安心して暮らせる、地域福祉の充実したまちをつくります	
1.	保健・医療	15
2.	子育て	19
3.	地域福祉	22
4.	障害者福祉	25
5.	高齢者福祉	29
6.	社会保障・住まい	31
7.	スポーツ	33
第2節	豊かな人間性を育み、創造力あふれる子どもを育てます	
1.	子どもの教育	34
第3節	生きがいを見いだす、いきいきとした生涯学習社会をつくります	
1.	生涯学習	41
第4節	誰もが安心して働くことができる環境をつくります	
1.	雇用・労働	43
2.	消費生活	45
第5節	人権を尊重し、世界平和に貢献します	
1.	人権・男女共同参画	46
2.	平和	48
第2章	彩り豊かな文化と芸術を育むまち	51
第1節	芸術・文化を身近に感じるまちをつくります	
1.	芸術・文化	53
第2節	文化的資産や伝統文化をまちの活性化に活かします	
1.	文化的資産	55
第3節	暮らしの中で「まちの文化」を育みます	
1.	文化の創造	56
第3章	安全で快適な魅力あるまち	59
第1節	安全で安心して暮らせるまちをつくります	
1.	危機管理・消防	61
2.	治水	63
3.	防犯	66
4.	交通安全	67

第2節	快適な暮らしを支え、質の高い都市基盤整備を進めます	
1.	ユニバーサルデザイン	72
2.	道路・交通	74
3.	下水道	80
4.	住宅・住環境	81
5.	公共施設	84
第3節	自然、歴史、社会環境などを活かして、バランスのとれた魅力ある土地利用を図ります	
1.	土地利用	86
2.	景観	87
第4節	産業を振興し、活力あるまちをつくります	
1.	商工業	89
2.	都市農業	92
3.	水産業	95
第4章	人と自然が共生するまち	97
第1節	自然を大切にし、やすらぎと潤いのあるまちをつくります	
1.	自然環境	99
2.	公園・緑地	101
3.	河川・水辺	105
第2節	環境への負荷の少ないまちをつくります	
1.	地球環境	107
2.	生活環境	109
第3節	廃棄物の発生を抑制し資源循環型のまちをつくります	
1.	資源循環型社会	111
第5章	市民と行政がともに築くまち	115
第1節	市民と行政とのパートナーシップのもとでまちをつくります	
1.	協働・市民参加	117
2.	情報の発信・提供	118
第2節	まちづくりのための新しいコミュニティをつくります	
1.	地域コミュニティ・市民活動	121
第3節	分権時代にふさわしい行財政運営を推進します	
1.	政策展開	123
2.	行政体制	126
3.	窓口・相談機能	127
4.	財政運営	128
5.	広域行政	130
第4節	情報通信技術を市民生活の向上に活かします	
1.	情報化	131
■第3編	第一次実施計画の進め方	137
第1章	実施計画の進捗管理について	137
第2章	実施計画の評価について	137
■資料		
資料1	施策体系一覧	141



第1編

第1編 第一次実施計画の策定にあたって

第1章 実施計画の位置づけ

市川市総合計画は、基本構想が平成12年12月に市議会の議決を経て定められ、基本計画は平成13年3月に策定されました。基本構想は、「ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ」を将来都市像として定め、21世紀の第1・四半世紀（概ね2025年：平成37年）を目標年度としています。

また、基本計画は、基本構想を具現化するための基本的な施策を定めるもので、平成13年度（2001年度）から平成22年度（2010年度）の10年間を計画期間とする第一次基本計画のもと、これまでに第一次実施計画（計画期間2001～2005年度）、第二次実施計画（2006～2008年度）、第三次実施計画（2008～2010年度）を推進してきました。

このたび、平成23年度（2011年度）から平成32年度（2020年度）を計画期間とする第二次基本計画のもとで、施策を実現するための事業を定めた、第一次実施計画（計画期間2011～2013年度）を策定しました。



基本構想（計画期間概ね25年）

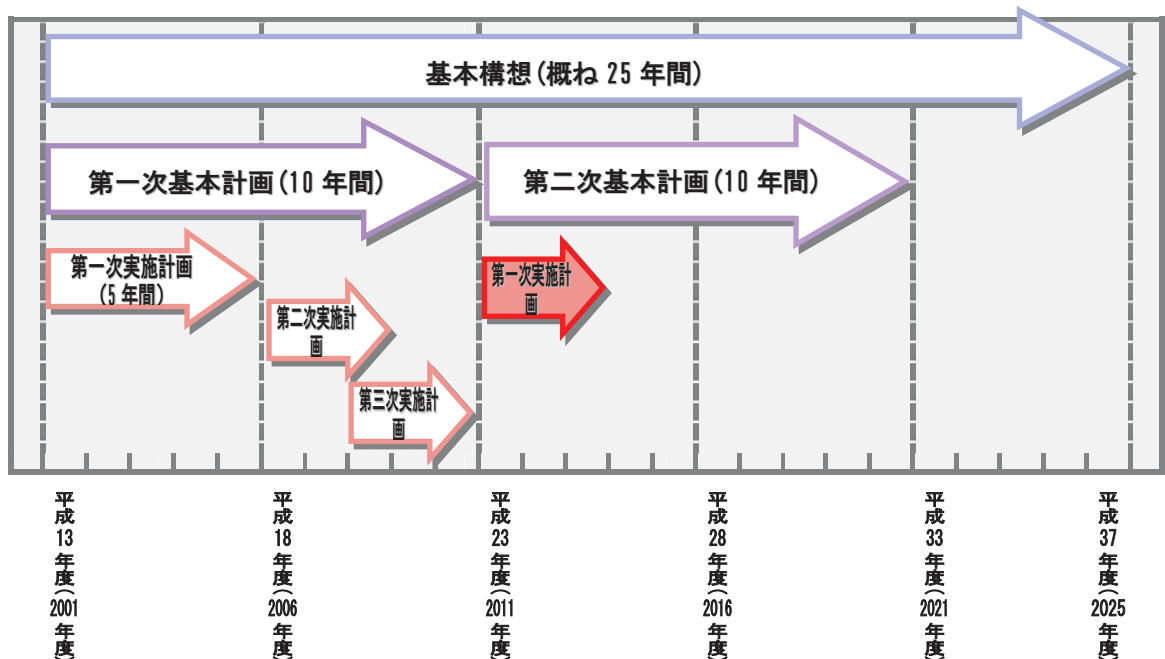
- 本市の目指すべき将来都市像や基本目標を定めています

基本計画（計画期間10年）

- 基本構想を具現化するための基本的な施策を定めています

実施計画（計画期間3年）

- 基本計画に示された施策を実現するための具体的な事業を定めています



第2章 実施計画策定の基本的な考え方

第二次基本計画については、「保健・医療」等の45の施策のもと、中分類102、小分類273に体系化されています。

実施計画事業を選定するにあたっては、施策を支える中核的な事業や、今後3年間に都市の魅力を高めるために活用できる都市基盤の整備に関する事業、全国に先駆けて行うなど、市川市を特徴づける事業などについて、中分類ごとに1事業選定することを基本に据えました。

また、耐震対策、エネルギー問題など、今日的な問題へ対応する事業についても選定し、第一次実施計画事業として109事業を位置づけました。

第3章 数値目標等

本計画では、先の第三次実施計画（2008年度～2010年度）に引き続き、実施計画事業ごとの達成度を図るために、事業の活動や成果を示す指標などを表す「数値目標等」を定めています。

第4章 実施計画の前提

(1) 財政推計

実施計画期間内の財政規模の推計にあたっては、過去の実績や経済動向も考慮し、今後の国・県の政策動向などを踏まえるとともに、行財政改革の推進による健全財政の改革を基本として試算したものです。

財政規模(平成23年度～平成25年度・一般会計)

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	3カ年合計
市税	77,626,000	78,881,300	79,635,300	236,142,600
国・県支出金	30,386,989	33,018,560	29,621,833	93,027,382
その他	24,587,011	20,383,234	19,937,565	64,907,810
歳入計	132,600,000	132,283,094	129,194,698	394,077,792
義務的経費	73,164,724	74,474,069	75,582,235	223,221,028
実施計画事業費	30,941,500	37,599,188	31,145,334	99,686,022
その他	28,493,776	20,209,837	22,467,129	71,170,742
歳出計	132,600,000	132,283,094	129,194,698	394,077,792

(2) 実施計画事業費

本計画における実施計画事業費は996億8,602万2千円とします。

分野別の実施計画事業費及び財源内訳は次のとおりです。

第一次実施計画事業費 年度別事業費

(単位：千円)

	事業数	平成23年度 計画額	平成24年度 計画額	平成25年度 計画額	3カ年計画 合計額
真の豊かさを感じるまち	35	17,482,173 (13,701,894)	18,162,707 (14,140,281)	17,302,061 (13,303,303)	52,946,941 (41,145,478)
彩り豊かな文化と芸術を育むまち	6	74,859 (33,823)	150,803 (149,960)	49,068 (48,225)	274,730 (232,008)
安全で快適な魅力あるまち	36	9,131,498 (4,022,551)	12,509,316 (5,671,350)	9,490,338 (5,639,324)	31,131,152 (15,333,225)
人と自然が共生するまち	15	3,629,529 (2,150,562)	6,101,833 (2,245,402)	3,731,479 (2,248,654)	13,462,841 (6,644,618)
市民と行政がともに築くまち	17	623,441 (522,725)	674,529 (581,905)	572,388 (477,415)	1,870,358 (1,582,045)
合 計	109	30,941,500 (20,431,555)	37,599,188 (22,788,898)	31,145,334 (21,716,921)	99,686,022 (64,937,374)

※()内数値は、実施計画事業費のうち一般財源額

第5章 基本計画における施策の体系

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標 1 真の豊かさを感じるまち

施策の方向	大分類	中分類
1. 健康で安心して暮らせる、地域福祉の充実したまちをつくります	1. 保健・医療	1. 地域における医療環境の充実 2. 健康づくりの推進 3. 公衆衛生の推進
	2. 子育て	1. 子どもの権利保障と配慮を要する子どもの支援 2. 地域における子育て支援
	3. 地域福祉	1. 支え合い社会への意識変革 2. 地域への参加と交流の体制づくり 3. 地域の安心と信頼の向上
	4. 障害者福祉	1. 社会参加の促進 2. 生活支援の充実 3. 医療・リハビリテーションの支援 4. 地域の理解・支援の促進
	5. 高齢者福祉	1. 介護予防と生きがいづくりの充実 2. 介護サービス及び生活支援サービスの充実
	6. 社会保障・住まい	1. 安心して暮らせる社会保障の充実 2. 住まいの安心・安全への支援
	7. スポーツ	1. スポーツ環境の充実
2. 豊かな人間性を育み、創造力あふれる子どもを育てます	1. 子どもの教育	1. 子どもの育成（子どもの姿） 2. 家庭・学校・地域の連携（家庭・学校・地域の姿） 3. 教育環境の整備・充実（市川の教育の姿）
3. 生きがいを見いだす、いきいきとした生涯学習社会をつくります	1. 生涯学習	1. 生涯を通して学び続けられる学習環境の実現
4. 誰もが安心して働くことができる環境をつくります	1. 雇用・労働	1. 就労の支援 2. 労働環境の向上
	2. 消費生活	1. 自立して、考え、行動する消費者の育成 2. 消費者被害の救済
5. 人権を尊重し、世界平和に貢献します	1. 人権・男女共同参画	1. 人権尊重社会の実現 2. 男女共同参画社会の実現
	2. 平和	1. 平和意識の高揚 2. 国際平和のための活動の促進と支援

基本目標 2 彩り豊かな文化と芸術を育むまち

施策の方向	大分類	中分類
1. 芸術・文化を身近に感じるまちをつくります	1. 芸術・文化	1. 豊かな心を育む文化活動の支援
2. 文化的資産や伝統文化をまちの活性化に活かします	1. 文化的資産	1. 地域を彩る文化的資産の保全・活用
3. 暮らしの中で「まちの文化」を育みます	1. 文化の創造	1. 新たな「まちの文化」の構築 2. 新たな文化的資源の創出と情報発信 3. 多文化共生のまちづくり

基本目標 3 安全で快適な魅力あるまち

施策の方向	大分類	中分類
1. 安全で安心して暮らせるまちをつくります	1. 危機管理・消防	1. 危機管理体制の強化 2. 消防力の強化
	2. 治水	1. 水害のないまち 2. 水害に対する意識の啓発
	3. 防犯	1. 防犯まちづくりの推進
	4. 交通安全	1. 道路の安全性の向上 2. 適切な自動車交通の誘導 3. 交通安全に関する意識啓発
2. 快適な暮らしを支え、質の高い都市基盤整備を進めます	1. ユニバーサルデザイン	1. まちのユニバーサルデザイン化 2. 公益施設のユニバーサルデザイン化
	2. 道路・交通	1. 環境負荷を低減し都市機能を向上させる道路交通 2. 鉄道断面、渡河部における交通混雑の解消 3. 快適な歩行者自転車空間づくり 4. 公共交通の充実 5. 道路の管理
	3. 下水道	1. 水環境の良好な保全と整備
	4. 住宅・住環境	1. 健康で安全・安心して暮らせる住まいとまちづくりの実現 2. 良好な住まいと地域に根ざしたまちづくりの実現
	5. 公共施設	1. 公共施設等の有効的、効率的な活用

基本目標3 安全で快適な魅力あるまち（続き）

施策の方向	大分類	中分類
3. 自然、歴史、社会環境などを活かして、バランスのとれた魅力ある土地利用を図ります	1. 土地利用	1. 都心に近い住宅都市として魅力ある市街地の形成 2. 都市経営の観点から効率的で適切な土地利用の誘導 3. 地域ごとの特性を活かした持続可能な地域づくり
	2. 景観	1. 「水と緑」・「歴史と文化」を生かした景観の形成 2. まちの個性に彩られた表情豊かな景観の形成
4. 産業を振興し、活力あるまちをつくります	1. 商工業	1. 商工業の活性化 2. 適正な計量の推進 3. 食品流通の円滑化
	2. 都市農業	1. 環境に配慮した農業の推進 2. 活力に満ちた農業の推進 3. 市民に親しまれる農業の推進
	3. 水産業	1. 持続可能な漁業環境及び経営・流通環境の整備 2. 市民と共存する都市型水産業の振興

基本目標4 人と自然が共生するまち

施策の方向	大分類	中分類
1. 自然を大切にし、やすらぎと潤いのあるまちをつくります	1. 自然環境	1. 生物多様性の確保 2. 自然とふれあえる機会づくり
	2. 公園・緑地	1. 地域の緑の保全と活用 2. 魅力ある公園の提供 3. 花と緑が豊かなまちづくり 4. 水と緑のネットワークの形成
	3. 河川・水辺	1. 水辺の環境の保全、三番瀬の再生・保全 2. 親しみのある水辺空間の創造
2. 環境への負荷の少ないまちをつくります	1. 地球環境	1. 地球環境問題への理解と意識の醸成 2. 地球温暖化への対応
	2. 生活環境	1. 身近な環境の保全 2. 市民の健康と安全で清潔な生活環境の保持
3. 廃棄物の発生を抑制し資源循環型のまちをつくります	1. 資源循環型社会	1. 3Rの推進 2. 廃棄物の適正処理の推進

基本目標5 市民と行政がともに築くまち

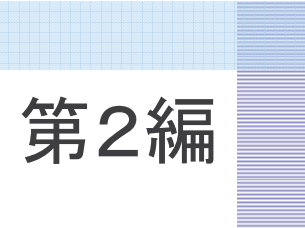
施策の方向	大分類	中分類
1. 市民と行政とのパートナーシップのもとでまちをつくります	1. 協働・市民参加	1. 協働によるまちづくりの推進 2. 市民参加の推進
	2. 情報の発信・提供	1. 市民と行政の情報の共有化 2. 公文書の正確、迅速な取り扱い 3. 情報公開の一層の推進
2. まちづくりのための新しいコミュニティをつくります	1. 地域コミュニティ・市民活動	1. 地域コミュニティの活性化 2. 市民活動の活性化と公共サービスの担い手の創生
3. 分権時代にふさわしい行財政運営を推進します	1. 政策展開	1. 情報の収集と整備 2. 法務能力の向上 3. 施策の評価と反映
	2. 行政体制	1. 適正な人事管理 2. 定員の適正化 3. 民間活力の活用 4. 公正性、効率性の確保
	3. 窓口・相談機能	1. 市民相談機能の充実 2. 窓口サービスの充実
	4. 財政運営	1. 財政健全化の推進 2. 自主財源の充実・確保
	5. 広域行政	1. 広域行政の推進
4. 情報通信技術を市民生活の向上に活かします	1. 情報化	1. 電子行政サービスの刷新と拡充 2. ICTを活かした行政事務の効率化の推進 3. 情報システムの安全性の強化

第6章 実施計画事業索引

(大 分 類)	(事 業 名)	(ページ)
(第1章 真の豊かさを感じるまち)		13
保健・医療	1. 東京ベイ・浦安市川医療センター整備事業	15
	2. 妊婦乳児健康診査事業	16
	3. 健康診査事業	17
	4. 予防接種事業	18
子育て	5. 児童虐待対策事業	19
	6. 保育園整備計画事業	20
	7. 子ども医療費助成事業	21
地域福祉	8. 地域福祉計画推進事業	22
	9. 社会福祉事業	23
	10. 地域ケアシステム推進事業	24
障害者福祉	11. 障害者雇用事業	25
	12. 地域生活支援事業	26
	13. 身体障害者地域リハビリテーション体制整備事業	27
	14. 障害者地域生活支援センター等管理運営事業	28
高齢者福祉	15. 介護保険特別会計	29
	16. 特別養護老人ホーム施設整備建設補助事業	30
社会保障・住まい	17. 国民健康保険特別会計	31
	18. 市営住宅営繕事業	32
スポーツ	19. スポーツ施設整備・改修事業	33
子どもの教育	20. 学校版環境 ISO 認定事業	34
	21. 学校給食費負担軽減事業	35
	22. コミュニティクラブ事業	36
	23. 小学校・中学校耐震改修事業	37
	24. 少人数学習等担当補助教員事業	38
	25. 私立幼稚園等補助金	39
	26. 放課後保育クラブ運営事業	40
生涯学習	27. 公民館主催講座活動事業	41
	28. 蔵書管理効率化事業	42
雇用・労働	29. 若年者等就労支援事業	43
	30. 勤労者労働相談事業	44
消費生活	31. 消費生活センター相談及び啓発事業	45
人権・男女共同参画	32. 市川市 DV 対策事業	46
	33. 男女共同参画センター講座事業	47
平和	34. 平和啓発事業	48
	35. 姉妹都市等交流事業	49

(大 分 類)	(事 業 名)	(ページ)
(第2章 彩り豊かな文化と芸術を育むまち)		51
芸術・文化	36. 仮称文学館整備事業	53
	37. 「市川の文化人展」事業	54
文化的資産	38. 市史編さん事業	55
文化の創造	39. 市民まつり負担金	56
	40. シティセールス事業(いちかわ観光・物産案内事業)	57
	41. 国際交流推進事業	58
(第3章 安全で快適な魅力あるまち)		59
危機管理・消防	42. 防災用品備蓄事業	61
	43. 指令業務共同化及び無線デジタル化事業	62
治水	44. 都市基盤河川改修事業	63
	45. 排水路整備事業	64
	46. 排水施設整備事業	65
防犯	47. 防犯対策事業	66
交通安全	48. まごころ道路整備事業	67
	49. 狭あい道路対策事業	68
	50. 橋りょう補修事業	69
	51. 交通安全施設整備事業	70
	52. 自転車安全利用啓発事業	71
ユニバーサルデザイン	53. 人にやさしい道づくり重点地区整備事業	72
	54. 公民館営繕事業	73
道路・交通	55. 都市計画道路3・4・18号整備事業	74
	56. 京成本線立体化事業	75
	57. 電線類地中化事業	76
	58. 駐輪場整備事業	77
	59. コミュニティバス運行事業	78
	60. 道路台帳デジタル化整備事業	79
下水道	61. 下水道事業特別会計	80
住宅・住環境	62. 耐震診断・改修助成事業	81
	63. 住宅防災リフォーム推進事業	82
	64. 本八幡駅北口A地区市街地再開発事業	83
公共施設	65. 公共施設耐震改修事業	84
	66. 庁舎整備事業	85
土地利用	67. 塩浜地区整備事業	86
景観	68. 中山参道地区街なみ環境整備事業	87
	69. 都市景観形成事業	88
商工業	70. 商店街活性化補助事業	89
	71. 中小企業融資制度等預託金	90
	72. 地方卸売市場事業特別会計	91
都市農業	73. 都市農業振興支援事業	92
	74. 市川市農産物ブランド化推進事業	93
	75. 体験農園事業	94
水産業	76. 市川漁港整備事業	95
	77. 水産業振興負担金(うち魚食文化フォーラム分)	96

(大 分 類)	(事 業 名)	(ページ)
(第4章 人と自然が共生するまち)		97
自然環境	78. 生物多様性地域戦略・自然環境保全再生指針事業	99
	79. 環境学習推進事業	100
公園・緑地	80. 国府台緑地整備事業	101
	81. 小塚山公園整備拡充事業	102
	82. ガーデニング・シティ いちかわ	103
	83. 水と緑の回廊事業	104
河川・水辺	84. 三番瀬保全再生事業	105
	85. 国分川調節池上部活用事業	106
地球環境	86. 地球温暖化対策推進事業	107
	87. 住宅用太陽光発電システム設置助成事業	108
生活環境	88. 大気常時監視整備事業	109
	89. 市民マナー条例推進事業	110
資源循環型社会	90. ごみ発生抑制等啓発事業	111
	91. 分別収集促進事業	112
	92. クリーンセンター延命化事業	113
(第5章 市民と行政がともに築くまち)		115
協働・市民参加	93. マーケティング事業	117
情報の発信・提供	94. 市ホームページ管理運営事業	118
	95. 保存文書整備事業	119
	96. 情報公開・個人情報保護事業	120
地域コミュニティ・市民活動	97. 防犯灯設置事業	121
	98. 市民活動団体支援制度（1%支援制度）運営事業	122
政策展開	99. e-モニター制度運営事業	123
	100. 法制実務研修事業	124
	101. 市民意向調査	125
行政体制	102. 職員研修事業	126
窓口・相談機能	103. 総合市民相談・案内事業	127
財政運営	104. 財政調整基金積立金	128
	105. 納税環境整備事業	129
広域行政	106. 広域行政推進事業	130
情報化	107. 住民票等コンビニ交付事業	131
	108. 情報システム再構築事業	132
	109. セキュリティ構築事業	133



第2編

第2編 分野別実施計画事業

〈分野別実施計画の見方〉

実施計画事業は計画期間内に優先的、重点的に実施する事業で、進捗管理の対象とします。

基本構想に示された5つの基本目標ごとに、次表の形式で示しています。

〔大分類〕 } 第二次基本計画における大分類及び中分類の別を表示しています。
〔中分類〕 }

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			所管は、平成 23 年 4 月現在の組織で表示しています。		
事業概要					
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源				
事業費（千円）					
数値目標等					

23年度は当初予算額（一部補正予算額等を含む）、24～25年度は見込み額です。

23年度～25年度の斜線表示は、事業完了などにより事業費がありません。「0」は、事業計画はありますが、経費を必要としないか、国などとの共同事業のため、市の支出がない場合です。また、債務負担行為による設定額は計上していません。

（年間）は、単年度での実績を表示しており、その他は、累積での数値を表示しています。

真の豊かさを感じるまち

第1章



〔大分類〕 保健・医療

〔中分類〕 地域における医療環境の充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			1. 東京ベイ・浦安市川医療センター整備事業 (保健スポーツ部 保健医療課)		
事業概要			地域に必要な医療を確保するため、公益社団法人地域医療振興協会の新病院（平成24年度開業予定）建設に対し、市川市と浦安市が2分の1ずつ整備事業補助金を交付します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 建設工事	・ 建設工事 ・ 既存建物の解体工事	
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		1,265,000	1,308,644	
事業費（千円）			1,265,000	1,308,644	
数値目標等			診療に供する東京ベイ・浦安市川医療センターの病床数（累計）		
			48 床	235 床	344 床

〔大分類〕 保健・医療

〔中分類〕 健康づくりの推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			2. 妊婦乳児健康診査事業（保健スポーツ部 健康支援課）		
事業概要			疾病予防、健康管理の推進のため、妊婦乳児健康診査を実施します。 健診により、妊婦及び乳児の疾病を早期に発見し、安心して出産、育児ができる環境整備を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・母子手帳及び妊婦・乳児健康診査受診票の配布 ・妊婦健康診査、乳児健康診査の実施（医療機関に委託）	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	120,650		
		市債			
		その他			
	一般財源		336,718	457,368	457,368
事業費（千円）			457,368	457,368	457,368
数値目標等			妊婦健康診査の受診者数（年間・延べ）		
			54,090 人	54,090 人	54,090 人

〔大分類〕 保健・医療

〔中分類〕 健康づくりの推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			3. 健康診査事業（保健スポーツ部 疾病予防課）		
事業概要			疾病予防、健康管理の推進のため、健康診査、がん検診、肝炎検診を実施します。健（検）診によりがんや脳卒中、心臓病等の生活習慣病の早期発見、早期治療につなげ、受診者の健康意識を高めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 特定健康診査に準ずる健康診査 ・ 肝炎ウイルス検診 ・ がん検診 胃がん検診 子宮がん検診 肺がん検診 乳がん検診 大腸がん検診 前立腺がん検診	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	33,724	33,724	33,724
		県支出金	19,220	19,831	20,014
		市債			
		その他	129,248	124,972	131,667
	一般財源		940,117	987,311	1,001,380
事業費（千円）			1,122,309	1,165,838	1,186,785
数値目標等			大腸がん検診の受診者数（年間・延べ）		
			45,900 人	47,200 人	48,000 人

〔大分類〕 保健・医療

〔中分類〕 公衆衛生の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			4. 予防接種事業（保健スポーツ部 疾病予防課）		
事業概要			感染症の予防を図るため、定期予防接種はもとより、任意予防接種である流行性耳下腺炎とともに、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を無料で実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
年度ごとの事業内容			(定期予防接種) ・ポリオ予防接種 ・三種混合 ・ＢＣＧ ・麻しん風しん混合 ・日本脳炎 ・二種混合 ・高齢者インフルエンザ (任意予防接種) ・流行性耳下腺炎 ・ヒブワクチン ・小児用肺炎球菌 ・子宮頸がん	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	388,565		
		市債			
		その他			
	一般財源		1,198,110	1,214,500	1,214,500
事業費（千円）			1,586,675	1,214,500	1,214,500
数値目標等			小児用肺炎球菌の接種者数（年間・延べ）		
			33,120 人	19,552 人	19,552 人

〔大分類〕 子育て

〔中分類〕 子どもの権利保障と配慮を要する子どもの支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			5. 児童虐待対策事業（こども部 子育て支援課）		
事業概要			児童虐待防止のため、子ども家庭総合支援センターにおいて、子育て家庭等からの相談や虐待通報などに対応します。また、相談員のほかに児童精神科嘱託医を配置し、迅速で効果的な支援を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 関係機関との協力・連携 ・ 相談や支援の充実 ・ 相談体制の強化	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	3, 441	3, 885	3, 885
		県支出金	824	930	930
		市債			
		その他	175		
	一般財源		8, 812	10, 185	10, 185
事業費（千円）			13, 252	15, 000	15, 000
数値目標等			児童虐待相談件数（年間・延べ） ※将来的には児童虐待自体が減少することで相談件数が減少することを目指していますが、実施計画期間では、相談体制の充実を図ることによる相談件数の増を見込みます		
			3, 000 件	3, 000 件	3, 000 件

〔大分類〕 子育て

〔中分類〕 地域における子育て支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			6. 保育園整備計画事業（こども部 保育計画推進課）		
事業概要			待機児童解消のための保育サービスの充実を図るため、社会福祉法人等が国の交付金を受け、実施する施設整備事業に対して、その経費の一部を補助します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 信篤地区への創設 ・ 新井保育園の増改築 ・ e-保育園の分園整備	・ 保育園の創設 ・ 既存保育園の増改築 ・ 分園の整備	・ 保育園の創設 ・ 分園の整備
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	203, 214	205, 000	130, 000
		市債	106, 700	100, 000	68, 000
		その他			
	一般財源		48, 227	40, 000	22, 000
事業費（千円）			358, 141	345, 000	220, 000
数値目標等			保育園の定員数（年度当初）		
			5, 782 人	5, 937 人	6, 077 人

〔大分類〕 子育て

〔中分類〕 地域における子育て支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		7. 子ども医療費助成事業（こども部 こども福祉課）		
事業概要		子どもの健やかな成長と保護者に対する経済支援の充実を図るため、子どもの保険診療に係る患者負担額の一部を助成します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		中学校 3 年生までの子どもの保険診療にかかる患者負担額の一部を助成 (入院 1 日につき 300 円、通院 1 回につき 300 円の自己負担金有り 調剤は無料)	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金	370,709	370,709
		市債		
		その他	1,000	
	一般財源		601,015	602,015
事業費（千円）		972,724	972,724	972,724
数値目標等		助成対象年齢		
		中学校 3 年生まで	中学校 3 年生まで	中学校 3 年生まで

〔大分類〕 地域福祉

〔中分類〕 支え合い社会への意識変革

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			8. 地域福祉計画推進事業（福祉部 地域福祉支援課）		
事業概要			地域における「支え合い」の社会を構築するため、平成 25 年からの第 3 期市川市地域福祉計画を策定するとともに、地区推進会議を推進します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 市民意向調査アンケート ・ 地区推進会議の推進	・ 第 3 期市川市地域福祉計画策定 ・ 地区推進会議の推進	・ 第 3 期市川市地域福祉計画推進 ・ 地区推進会議の推進
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		2, 443	4, 340	340
事業費（千円）			2, 443	4, 340	340
数値目標等			第 3 期市川市地域福祉計画の策定		
			アンケート実施	計画策定	計画推進

〔大分類〕 地域福祉

〔中分類〕 地域への参加と交流の体制づくり

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			9. 社会福祉事業（福祉部 地域福祉支援課）		
事業概要			地域住民同士が相互に支えあい、助け合う身近な支援体制づくりのため、社会福祉関連団体が行う地域福祉推進事業に対して、補助金を交付します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			社会福祉協議会による ・ ボランティア養成講座 ・ 福祉サービス利用援助事業 ・ ボランティアセンターの運営及び各種事業の実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	1,386	1,386	1,386
		市債			
		その他			
	一般財源		56,453	56,453	56,453
事業費（千円）			57,839	57,839	57,839
数値目標等			ボランティアセンターのボランティア登録数（個人）（年間）		
			490 人	520 人	550 人

〔大分類〕 地域福祉

〔中分類〕 地域の安心と信頼の向上

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			10. 地域ケアシステム推進事業（福祉部 地域福祉支援課）		
事業概要			地域の安心と信頼の向上のため、市内 14 の地区社会福祉協議会が中心に取り組んでいる「地域ケアシステム」における相談事業及びサロン事業に対して、補助金を交付します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			地区社会福祉協議会による ・相談事業 ・サロンの開催	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	602	602	602
	一般財源		11, 566	12, 783	14, 242
事業費（千円）			12, 168	13, 385	14, 844
数値目標等			誰でも気軽に参加することのできる集まり（サロン）の数（年度末）		
			77 箇所	90 箇所	100 箇所

〔大分類〕 障害者福祉

〔中分類〕 社会参加の促進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		11. 障害者雇用事業（総務部 人事課／教育総務部 教育政策課）		
事業概要		障害者の就労を支援するため、障害者が一定期間、市の職員として勤務することができる「チャレンジドオフィスいちかわ」を実施します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・市役所本庁舎 事務補助・作業補助（4 名） ・須和田の丘支援学校 学習補助・施設管理補助（1 名）	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源	10,623	10,623	10,623
事業費（千円）		10,623	10,623	10,623
数値目標等		「チャレンジドオフィスいちかわ」採用人数（年間）		
		5 人	5 人	5 人

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 障害者福祉

〔中分類〕 生活支援の充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			12. 地域生活支援事業（福祉部 障害者支援課、障害者施設課）		
事業概要			障害者のコミュニケーションの支援及び移動サービスの充実を図るため、地域の特性や利用者の状況に柔軟に応じる「地域生活支援事業」を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・相談支援事業 ・コミュニケーション事業 ・日常生活用具給付等事業 ・移動支援事業 ・地域活動支援センター事業 等	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	125, 245	154, 765	191, 243
		県支出金	65, 707	81, 194	100, 332
		市債			
		その他			
	一般財源		228, 615	282, 499	349, 084
事業費（千円）			419, 567	518, 458	640, 659
数値目標等			視覚障害者及び知的障害者ガイドヘルパー登録者数（年間）		
			20 人	20 人	20 人

〔大分類〕 障害者福祉

〔中分類〕 医療・リハビリテーションの支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			13. 身体障害者地域リハビリテーション体制整備事業 (福祉部 障害者支援課)		
事業概要			リハビリテーション機能の充実を図るため、理学療法士・作業療法士が、拠点のほか施設への巡回や戸別訪問により、肢体不自由の方を対象に訓練・指導を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 拠点訓練の実施 ・ 施設巡回の実施	・ 拠点訓練の実施 ・ 施設巡回の実施 ・ 戸別訪問の実施	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	2,742	3,767	4,546
		市債			
		その他			
	一般財源		3,028	2,844	2,894
事業費（千円）			5,770	6,611	7,440
数値目標等			リハビリを受ける人数（年間）		
			60 人	80 人	105 人

〔大分類〕 障害者福祉

〔中分類〕 地域の理解・支援の促進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			14. 障害者地域生活支援センター等管理運営事業 (福祉部 障害者支援課)		
事業概要			障害者への理解を促進するため、相談支援事業などを行う障害者地域生活支援センターを運営するとともに、講演会・研修会などを実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・相談支援事業 ・ピアカウンセラー ・講演会・研修会の実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	987	987	987
	一般財源		3, 783	3, 783	3, 783
事業費（千円）			4, 770	4, 770	4, 770
数値目標等			講演会・研修会の参加者数（年間）		
			120 人	120 人	120 人

〔大分類〕 高齢者福祉

〔中分類〕 介護予防と生きがいの充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			15. 介護保険特別会計 (福祉部 高齢者支援課、地域福祉支援課、介護保険課)		
事業概要			介護保険の健全な運営を確保するため、一般会計から介護保険特別会計へ資金を支出します。介護保険特別会計では、介護サービス等の充実を図るとともに介護保険財政の円滑な運営に努め、介護予防事業及び包括的支援事業を推進します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			(特別会計での主な事業) ・一次予防事業 (いきいき健康教室) ・二次予防事業 (通所型介護予防事業・訪問型介護予防事業)	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		2,812,901	2,985,530	3,138,487
事業費(千円)			2,812,901 (特別会計への繰出金額)	2,985,530 (特別会計への繰出金額)	3,138,487 (特別会計への繰出金額)
数値目標等			各種事業に参加した人数(年間・延べ)		
			72,000 人	75,000 人	78,000 人

〔大分類〕 高齢者福祉

〔中分類〕 介護サービス及び生活支援サービスの充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			16. 特別養護老人ホーム施設整備建設補助事業（福祉部 高齢者支援課）		
事業概要			介護サービス等の充実を図るため、社会福祉法人の特別養護老人ホーム等の建設に対し、補助金を交付します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 定員 5 0 人及びショートステイ併設型の特別養護老人ホームの整備 ・ 定員 1 0 0 人の特別養護老人ホームの整備	次期市川市老人福祉計画・介護保険事業計画（平成 2 4 年度～平成 2 6 年度）に基づき整備	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		304,000		
事業費（千円）			304,000	未定	未定
数値目標等			特別養護老人ホームの定員数（年度末・累計）		
			652 人	次期市川市老人福祉計画・介護保険事業計画（平成 24 年度～平成 26 年度）で設定	同左

〔大分類〕 社会保障・住まい

〔中分類〕 安心して暮らせる社会保障の充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			17. 国民健康保険特別会計（保健スポーツ部 国民健康保険課）		
事業概要			国民健康保険の健全な運営を確保するため、一般会計から国民健康保険特別会計へ資金を支出します。国民健康保険特別会計では、生活習慣病を予防するため、40 歳以上の国民健康保険加入者を対象として特定健康診査及び特定保健指導を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			(特別会計での主な事業) ・ 特定健康診査の実施 ・ 特定保健指導の実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	114, 894	116, 961	119, 067
		県支出金	544, 867	558, 086	571, 630
		市債			
		その他			
	一般財源		3, 740, 239	4, 177, 608	4, 321, 757
事業費（千円）			4, 400, 000 (特別会計への繰出金額)	4, 852, 655 (特別会計への繰出金額)	5, 012, 454 (特別会計への繰出金額)
数値目標等			特定健康診査の受診率（年間）		
			62%	65%	67%

〔大分類〕 社会保障・住まい

〔中分類〕 住まいの安心・安全への支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			18. 市営住宅営繕事業（福祉部 市営住宅課）		
事業概要			入居者の安全性、居住性の向上に努め、市営住宅の維持管理を図るため、「市川市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、老朽化した施設の大規模修繕等を計画的に行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・東菅野団地外壁改修工事 ・稲荷木団地外壁改修工事 ・曾谷第一団地外壁改修工事及び屋上防水工事 ・曾谷第二団地外壁改修工事	・柏井第一団地 1 ～ 3 号棟外壁改修工事及び屋上防水工事 ・塩浜団地 1 ・ 2 号棟階段手摺設置	・大町第一団地 A 棟 ・大町第二団地 4 号棟エレベーター設置工事 ・大町第二団地 5 号棟外壁改修工事 ・大町第二団地 6 号棟屋上防水工事 ・塩浜団地 3 ・ 4 (4-1 及び 4-2) 号棟階段手摺設置
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	86, 194	73, 800	94, 950
		県支出金			
		市債		90, 200	116, 000
		その他			
	一般財源		0	0	50
事業費（千円）			86, 194	164, 000	211, 000
数値目標等			市川市公営住宅等長寿命化計画における進捗率（年度末）		
			5. 1％（4 件/78 件）	11. 5％（9 件/78 件）	20. 5％（16 件/78 件）

〔大分類〕 スポーツ

〔中分類〕 スポーツ環境の充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		19. スポーツ施設整備・改修事業（保健スポーツ部 スポーツ課）		
事業概要		スポーツを行う場づくりを推進するため、老朽化が進む既存スポーツ施設の再整備を進めるとともに、新たなスポーツ施設の整備を行います。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・塩浜市民体育館テニスコート改修工事 ・国府台野球場防球ネット設置工事 ・信篤体育館トレーニング室機能整備 ・国府台陸上競技場公認更新に伴う整備等	・国府台野球場電光掲示板整備	・国府台野球場夜間照明設備設置
財源内訳	特定財源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源	99, 775	64, 000	300, 000
事業費（千円）		99, 775	64, 000	300, 000
数値目標等		スポーツ施設の利用者数（年間・延べ）		
		552, 000 人	552, 000 人	552, 000 人

〔大分類〕 子どもの教育

〔中分類〕 子どもの育成（子どもの姿）

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			20. 学校版環境 I S O 認定事業（学校教育部 指導課）		
事業概要			社会的な問題に関する認識を深め、意欲と実践力を育むため、各学校で特色ある環境保全活動や省エネ・リサイクル活動に取り組み、児童・生徒、教職員、並びに保護者・地域の方々の環境意識の高揚と環境保全活動の実践力の向上を図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 環境学習 ・ 環境美化活動 ・ リサイクル活動 ・ 保護者・地域への啓発活動等の支援	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		895	895	895
事業費（千円）			895	895	895
数値目標等			活動を評価し、I S O 認定校として認定した学校数（年度末・累計） ※平成 25 年度全校認定完了		
			新規 5 校 継続 5 校 （合計 45 校）	新規 5 校 継続 5 校 （合計 50 校）	継続 5 校 （全 55 校認定完了）

〔大分類〕 子どもの教育

〔中分類〕 子どもの育成（子どもの姿）

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		21. 学校給食費負担軽減事業（学校教育部 保健体育課）		
事業概要		児童生徒の健やかな体を育成するためには、各家庭での食事に加え、学校給食も大きな役割を担っていることから、学校給食の現物給付を行うことで、給食費の値上げを抑えるとともに、安全で質の高い給食を提供します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		学校給食食材の現物給付 (米、パン、油等)	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		120,000	120,000
事業費（千円）		120,000	120,000	120,000
数値目標等		給食費 保護者負担額（一食あたり）		
		小学校・特別支援学校(小学部) 253 円	同左	同左
		中学校・特別支援学校(中学部) 300 円		

〔大分類〕 子どもの教育

〔中分類〕 家庭・学校・地域の連携（家庭・学校・地域の姿）

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			22. コミュニティクラブ事業（生涯学習部 地域教育課）		
事業概要			人とのつながりを大切にし、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を図るため、16 中学校区に設置された「コミュニティクラブ」において、「遊び」を通じた異年齢交流・世代間交流を図る事業を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・年間を通じた継続的な活動 グラウンド・ゴルフ、 和太鼓教室、囲碁将棋教室 読み聞かせ ・イベント的な活動 キャンプ、お化け屋敷 はぜ釣り大会、スケッチ大会 ・自由遊びの場 ふれあい広場、遊遊広場、 遊びの広場	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		8, 783	8, 593	8, 593
事業費（千円）			8, 783	8, 593	8, 593
数値目標等			コミュニティクラブ参加人数（年間・延べ）		
			40, 000 人	40, 000 人	40, 000 人

〔大分類〕 子どもの教育

〔中分類〕 教育環境の整備・充実（市川の教育の姿）

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			23. 小学校・中学校耐震改修事業（教育総務部 教育施設課）		
事業概要			学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習の場であるとともに、生活の場でもあります。また、災害の際、学校は一時避難場所や災害対策拠点となります。安全・安心で充実した教育環境を実現するとともに、災害時の拠点機能を充実させるため、学校施設の耐震改修を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・小学校校舎 (3 校 4 棟) ・中学校校舎 (3 校 6 棟)	・小学校校舎 (10 校 11 棟) ・中学校校舎 (5 校 5 棟)	・小学校校舎 (17 校 22 棟) ・中学校校舎 (4 校 4 棟)
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	276, 165	820, 767	831, 506
		県支出金			
		市債	687, 800	752, 000	691, 900
		その他			
	一般財源		652, 618	383, 533	232, 199
事業費（千円）			1, 616, 583	1, 956, 300	1, 755, 605
数値目標等			小学校・中学校耐震改修進捗率（棟数ベース）（年度末）		
			65.6%	78.7%	100%

〔大分類〕 子どもの教育

〔中分類〕 教育環境の整備・充実（市川の教育の姿）

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			24. 少人数学習等担当補助教員事業（学校教育部 義務教育課）		
事業概要			児童・生徒一人ひとりに応じた教育的支援を推進するため、小・中学校に補助教員を派遣し、少人数指導やティームティーチングを実施することで、分りやすい授業やきめ細かな指導の充実を図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 全小中学校に各 1 名の 55 名 ・ 37 人規模の学級のある大規模校のうち 5 校へ各 1 名の 5 名	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		148, 328	148, 328	148, 328
事業費（千円）			148, 328	148, 328	148, 328
数値目標等			補助教員派遣数（年間）		
			60 人	60 人	60 人

〔大分類〕 子どもの教育

〔中分類〕 教育環境の整備・充実（市川の教育の姿）

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			25. 私立幼稚園等補助金（教育総務部 就学支援課）		
事業概要			幼児期からの充実した教育環境を整えるため、私立幼稚園、私立幼稚園類似施設に在園する園児の保護者、私立幼稚園の設置者及び私立幼稚園協会に対して補助金を交付します。これにより、私立幼稚園保育料の格差是正及び保護者負担の軽減も図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・私立幼稚園園児補助金 ・私立幼稚園就園奨励費補助金 ・幼稚園類似施設園児補助金 ・私立幼稚園幼児教育振興費補助金 ・私立幼稚園等子育て支援金 ・私立幼稚園協会補助金 ・私立幼稚園預かり保育事業費補助金	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	73, 298	73, 298	73, 298
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		540, 771	546, 702	546, 702
事業費（千円）			614, 069	620, 000	620, 000
数値目標等			私立幼稚園園児補助金 補助対象者数（年間・延べ）		
			5, 222 人	5, 222 人	5, 222 人

〔大分類〕 子どもの教育

〔中分類〕 教育環境の整備・充実（市川の教育の姿）

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		26. 放課後保育クラブ運営事業（生涯学習部 青少年育成課）		
事業概要		安全・安心で充実した教育環境を実現するため、保護者が共働きなどにより、昼間家庭にいない概ね 10 歳未満の児童に対し、放課後などに小学校の余裕教室等を活用して適切な遊び及び生活の場を提供します。 また、待機児童の解消のため、施設の整備を進めます。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		放課後保育クラブの管理・運営 設置数 89 箇所 入所児童数 3,110 人	放課後保育クラブの管理・運営 設置数 93 箇所 入所児童数 3,160 人	放課後保育クラブの管理・運営 設置数 95 箇所 入所児童数 3,185 人
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金	196,067	204,000
		市債		
		その他	221,293	226,000
	一般財源		503,199	566,000
事業費（千円）		920,559	996,000	1,040,000
数値目標等		放課後保育クラブ定員数（年度末）		
		3,600 人	3,640 人	3,680 人

〔大分類〕 生涯学習

〔中分類〕 生涯を通して学び続けられる学習環境の実現

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			27. 公民館主催講座活動事業（生涯学習部 公民館センター）		
事業概要			公民館を活用した地域の学習拠点づくりのため、市民の実際の生活に即した健康・子育て支援・環境問題・国際化等の現代的課題や生活課題を意識した事業を充実させ、公民館利用の拡大を図り、学んだ成果の活用としてサークルの育成や住民の仲間づくり、地域活動への参加を促します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			公民館主催講座の開催 講座数 280 講座	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		12, 871	12, 871	12, 871
事業費（千円）			12, 871	12, 871	12, 871
数値目標等			公民館主催講座数（年間）		
			280 講座	280 講座	280 講座

〔大分類〕 生涯学習

〔中分類〕 生涯を通して学び続けられる学習環境の実現

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			28. 蔵書管理効率化事業（生涯学習部 中央図書館）		
事業概要			図書館の活用を通じた学習活動を推進するため、ＩＣタグによる蔵書管理、集密書架導入による収容管理、資料の電子化を順次進めます。事業開始当初は、ＩＣタグによる蔵書管理を進めて、貸出返却作業の省力化及び効率的、かつ、適正な図書館資料管理を実現します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
				・ 中央図書館開架部分の資料にＩＣタグを貼付 ・ 集密書架導入	・ 中央図書館書庫部分の資料にＩＣタグを貼付 ・ 中央図書館にＩＣリーダーライタ、ゲート、自動貸出機等導入 ・ 集密書架導入
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源			89, 187	95, 688
事業費（千円）				89, 187	95, 688
数値目標等			IC タグ蔵書数（年度末）		
			70, 000 冊（駅南）	511, 000 冊	872, 000 冊

〔大分類〕 雇用・労働

〔中分類〕 就労の支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		29. 若年者等就労支援事業（経済部 雇用労政課）		
事業概要		就労機会の拡充を図るため、就職活動で悩んでいる方に対して、個別相談（面接・電話）や適性診断、面接や履歴書の指導などを行う「ジョブ・サポートいちかわ」を運営します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		専門相談員による個別相談（火・木）	専門相談員による個別相談（火・水・木・金）	同左
		平成 23 年 7 月からは、毎週火・水・木・金に変更		
財源内訳	特定財源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		1,537	1,626
事業費（千円）		1,537	1,626	1,626
数値目標等		「ジョブ・サポート・いちかわ」利用者数（うち就職者数）（年間・延べ）		
		150 人（10 人）	150 人（10 人）	150 人（10 人）

〔大分類〕 雇用・労働

〔中分類〕 労働環境の向上

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		30. 勤労者労働相談事業（経済部 雇用労政課）		
事業概要		勤労者福祉の増進を図るため、賃金、労災、労働時間、解雇等の労働条件に関する相談及び労働保険等の手続きなどの相談に社会保険労務士が応じ、中小企業経営者、勤労者双方の抱える問題を解決します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		賃金、労災、労働時間、 解雇等に関する相談 相談日時 毎週水曜日 18 時～20 時	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		349	349
事業費（千円）		349	349	349
数値目標等		労働相談受付件数（年間・延べ）		
		89 件	90 件	90 件

〔大分類〕 消費生活

〔中分類〕 消費者被害の救済

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			31. 消費生活センター相談及び啓発事業（市民部 総合市民相談課）		
事業概要			消費者被害の相談体制の充実を図るため、消費生活専門相談員による相談を実施するとともに、国の「多重債務問題改善プログラム」に基づき、弁護士による相談を実施します。また、消費者被害を未然に防止するための啓発事業を充実させ、消費者意識の向上を図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・消費生活相談 ・多重債務相談 ・消費者講座 ・情報提供	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	3,180	3,180	
		市債			
		その他	200	200	200
	一般財源		14,108	14,490	17,670
事業費（千円）			17,488	17,870	17,870
数値目標等			消費生活に関する相談件数（年間・延べ） ※実施計画期間では相談体制の充実を図りますが、消費者被害を未然に防止することで、相談件数が減少すると見込みます。		
			3,000 件	2,900 件	2,800 件

〔大分類〕 人権・男女共同参画

〔中分類〕 人権尊重社会の実現

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		32. 市川市DV対策事業（総務部 男女共同参画課）		
事業概要		相談・救済・支援体制の充実を図るため、仮称「市川市DV防止基本計画」を策定するとともに、配偶者暴力相談支援センターを設置します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・ 仮称「市川市DV防止基本計画」策定 ・ 女性相談員（婦人相談員）の配置 ・ 配偶者暴力相談支援センターの設置	・ 基本計画の進捗状況の確認及び評価 ・ 女性相談員（婦人相談員）の配置 ・ 配偶者暴力相談支援センター機能の強化	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		10,324	10,231
事業費（千円）		10,324	10,231	10,231
数値目標等		女性相談員数（婦人相談員数）（年間）		
		5 人	7 人	7 人

〔大分類〕 人権・男女共同参画

〔中分類〕 男女共同参画社会の実現

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		33. 男女共同参画センター講座事業（総務部 男女共同参画課）		
事業概要		男女共同参画の意識づくりと教育の推進のため、市民に対し男女共同参画に関する正しい知識や理解を深める講座や講演会等を実施します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・女性学を学ぶ講座 ・父子での料理講座 ・男性の家事参加促進講座 ・DVに関する講座	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		990	990
事業費（千円）		990	990	990
数値目標等		講座参加者数（年間・延べ）		
		500 人	500 人	550 人

〔大分類〕 平和

〔中分類〕 平和意識の高揚

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			34. 平和啓発事業（総務部 総務課）		
事業概要			平和啓発活動を推進するため、「核兵器廃絶平和都市宣言」の主旨の啓発と意識の高揚を図り、各種平和啓発事業を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 平和の折鶴募集 ・ 平和の折鶴展 ・ 原爆投下日、終戦記念日における街頭啓発 ・ 平和寄席 ・ 平和ポスター展 ・ 平和カレンダーの作成 ・ 平和映画会	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	2, 182	2, 182	2, 182
	一般財源		0	0	0
事業費（千円）			2, 182	2, 182	2, 182
数値目標等			平和事業への参加者数（年間・延べ）		
			2, 000 人	2, 000 人	2, 000 人

〔大分類〕 平和

〔中分類〕 国際平和のための活動の促進と支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			35. 姉妹都市等交流事業（文化国際部 国際交流課）		
事業概要			国際交流活動の促進を図り、相互理解を深めるため、アメリカ合衆国ガーデナ市、中華人民共和国樂山市、インドネシア共和国メダン市、ドイツ連邦共和国ローゼンハイム市との自治体間交流、市民交流及び青少年交流を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 樂山市友好都市締結 30 周年記念事業 ・ 公式団を樂山市へ派遣 ・ 市民団を樂山市へ派遣 ・ 樂山市公式団を受入 ・ 樂山市青少年団を受入 ・ ローゼンハイム市公式団を受入 ・ 青少年団をガーデナ市へ派遣	・ ガーデナ市姉妹都市締結 50 周年記念事業 ・ 公式団をガーデナ市へ派遣 ・ 市民団をガーデナ市へ派遣 ・ ガーデナ市公式団を受入 ・ メダン市青少年団を受入 ・ 青少年団を樂山市へ派遣	・ ガーデナ市青少年団を受入 ・ 青少年団をメダン市へ派遣
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		15,696	16,000	2,000
事業費（千円）			15,696	16,000	2,000
数値目標等			代表団の派遣・受入、市民団青少年団の派遣・受入 実施回数（年間）		
			計 6 回	計 5 回	計 2 回

彩り豊かな文化と 芸術を育むまち

第2章



〔大分類〕 芸術・文化

〔中分類〕 豊かな心を育む文化活動の支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			36. 仮称文学館整備事業（文化国際部 映像文化センター）			
事業概要			芸術・文化事業の振興と文化施設の整備・充実を図るため、生涯学習センターの2，3階を改修し、既存の文学プラザと映像文化センターの機能を取り込んだ特色ある文学館を整備します。			
年度ごとの事業内容			計 画			
			23 年度	24 年度	25 年度	
財源内訳			特定財源 国庫支出金 県支出金 市債 その他	展示コンテンツ制作委託 ・水木洋子、永井荷風、井上ひさしなどの展示内容の構成を検討 ・一部映像資料の作成 ・寄贈資料の整理	・改修工事 (展示コンテンツ制作含む) ・文学館開館	
			一般財源		5,532	103,013
事業費（千円）			5,532	103,013		
数値目標等			文学館来場者数（年間・延べ）			
					100,000 人	

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 芸術・文化

〔中分類〕 豊かな心を育む文化活動の支援

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			37.「市川の文化人展」事業（文化国際部 文化振興課）		
事業概要			芸術・文化事業の振興を図るため、市にゆかりのある文化人や芸術家の功績を顕彰し、広く紹介する「市川の文化人展」を市民の意見を取り入れて開催します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・文化人展選定懇話会の立ち上げ、実施 ・「市川の文化人展」の開催	・文化人展選定懇話会の実施 ・「市川の文化人展」の開催	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	568	568	568
	一般財源		4,460	4,460	4,460
事業費（千円）			5,028	5,028	5,028
数値目標等			「市川の文化人展」来場者数（年間・延べ）		
			3,000 人	3,000 人	3,000 人

〔大分類〕 文化的資産

〔中分類〕 地域を彩る文化的資産の保全・活用

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		38. 市史編さん事業（文化国際部 映像文化センター）		
事業概要		本市の歴史的な背景を明らかにするとともに、将来の発展の指針とし、貴重な文化的資産を継承するため、刊行後 35 年以上が経過した市史を改訂編さんし、市民共有の財産とします。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・歴史分野 曾谷貝塚等の出土資料の整理 近世・近現代の文書史料の整理 下総国戸籍調査報告 ・民俗・自然分野 基礎調査 ・シンポジウムの開催 ・市民向けの講演会や講座等を開催	・歴史分野 国分寺等補足調査 中・近世史料調査 ・民俗分野 基礎調査 ・自然分野 旧版地形図デジタル化 ・市民向けの講演会や講座等を開催	・歴史分野 史跡遺物実測調査 中・近世史料調査 ・民俗分野 基礎調査 ・自然分野 補足調査 本編執筆 ・市民向けの講演会や講座等を開催
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金	31,987	
		市債		
		その他	648	275
	一般財源		12,858	23,681
事業費（千円）		45,493	23,956	25,234
数値目標等		シンポジウム・市民向けの講演会・講座参加者数（年間・延べ）		
		400 人	260 人	260 人

〔大分類〕 文化の創造

〔中分類〕 新たな「まちの文化」の構築

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			39. 市民まつり負担金（経済部 観光交流推進課）		
事業概要			市民まつりを本市の魅力と個性を十分に引き出す「まちの文化」として、地域に定着させるため、引き続き市民、事業者とともに協働で取り組みます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
市民まつりの開催			同左	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源				
	一般財源		3, 200	3, 200	3, 200
事業費（千円）			3, 200	3, 200	3, 200
数値目標等			市民まつり来場者数（延べ）		
			約 18 万人	約 19 万人	約 20 万人

〔大分類〕 文化の創造

〔中分類〕 新たな文化的資源の創出と情報発信

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			40. シティセールス事業（いちかわ観光・物産案内事業） (経済部 観光交流推進課)		
事業概要			観光資源 P R の積極的展開を図るため、「文化的・歴史的資産」や「伝統行事」「特産物」など、市川市の魅力を市内外に広く紹介していきます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			観光 PR イベントの実施 ・市川笑顔まつり ・旅フェア ・千葉から日本を元気に ・海山ふるさと PR ・いちかわ産フェスタ ・早春の観光キャンペーン 東京圏 PR ・市川観光物産展	観光 PR イベントの実施 ・旅フェア ・県民の日観光プロモーション ・海山ふるさと PR ・いちかわ産フェスタ ・早春の観光キャンペーン 東京圏 PR ・市川観光物産展	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	7,833		
		市債			
		その他			
	一般財源		1,317	9,150	9,150
事業費（千円）			9,150	9,150	9,150
数値目標等			市内観光入込客数（年間・延べ）		
			280 万人	290 万人	300 万人

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 文化の創造

〔中分類〕 多文化共生のまちづくり

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			41. 国際交流推進事業（文化国際部 国際交流課）		
事業概要			国際交流を推進し、在住外国人にとって住みやすい多文化共生社会のまちを構築するため、外国人が誤解や不安なく生活ができるよう設置している外国人相談窓口の開設時間の拡充や充実を図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			外国人相談窓口の拡充	外国人相談窓口の充実	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		6,456	6,456	6,456
事業費（千円）			6,456	6,456	6,456
数値目標等			外国人相談窓口相談者数（年間・延べ）		
			2,000 人	2,000 人	2,000 人

安全で快適な魅力あるまち

第3章



〔大分類〕 危機管理・消防

〔中分類〕 危機管理体制の強化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			42.防災用品備蓄事業（総務部 危機管理課）		
事業概要			安全で安心なまちを実現し、自助・共助を基本とした地域防災力の向上を図るため、震災に備え、災害時に負傷した人の応急処置を行う救急医療セットなどの防災用品の整備を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			医療救護所医療品の入れ替え	サバイバルフーズの入れ替え	医療救護所医療品の入れ替え
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		2,254	6,389	2,254
事業費（千円）			2,254	6,389	2,254
数値目標等			市全体のサバイバルフーズの備蓄量（年度末）		
			192,150 食	219,805 食	219,805 食

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 危機管理・消防

〔中分類〕 消防力の強化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			43. 指令業務共同化及び無線デジタル化事業（消防局 指令課）		
事業概要			消防・救急・救助体制の充実のため、平成25年度から松戸市消防局において、6市消防本部による指令業務の共同運用を開始します。 また、消防救急無線についても、共同指令センター開始に併せ、アナログ方式からデジタル方式に移行します。		
			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
年度ごとの事業内容			共同指令センター ・法定協議会設置 ・運営詳細の検討 消防救急デジタル無線 ・基地局整備 ・機器調整試験	共同指令センター ・センター接続改修 ・単独整備機器の設置 ・勤務職員研修 消防救急デジタル無線 ・移動局等整備 ・運用習熟訓練	共同指令センター ・運用開始 消防救急デジタル無線 ・運用開始
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債	57,700	234,700	
		その他	44,719	44,370	
	一般財源		6,440	62,109	100,461
事業費（千円）			108,859	341,179	100,461
数値目標等			共同指令センターの整備		
			法定協議会設置	センター接続改修	運用開始

〔大分類〕 治水

〔中分類〕 水害のないまち

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			44. 都市基盤河川改修事業（水と緑の部 河川・下水道整備課）		
事業概要			河川改修を推進し、浸水被害の解消を図るため、一級河川大柏川の浜道橋から鎌ヶ谷市境までの 1,621m の区間について、真間川流域整備計画に基づき河道の拡幅整備を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・管理用通路整備工事 ・実施設計	・用地購入 ・迂回道路新設工事	・護岸工事 ・橋梁架換（南山下橋） 橋梁下部工 橋梁上部工 取付道路整備 ・迂回道路撤去工事
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	7,600	63,333	150,067
		県支出金	7,600	63,333	150,067
		市債	6,840	56,999	135,060
		その他			
	一般財源		10,360	33,810	168,557
事業費（千円）			32,400	217,475	603,751
数値目標等			都市基盤河川改修進捗率（年度末）		
			工事 86.4%	工事 86.4%	工事 100.0%
			用地 96.4%	用地 100.0%	用地 100.0%

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 治水

〔中分類〕 水害のないまち

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			45. 排水路整備事業（水と緑の部 河川・下水道整備課）		
事業概要			雨水排除、雨水排水施設を整備し、浸水常襲地域の被害の軽減を図るため、真間川水系などの河川改修等の進捗にあわせ、市川市雨水排水基本計画に位置付けられた幹線排水路の整備や老朽化の著しい排水路の改修整備を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 水路改良工事 （国分1、大野西、北国分の3排水区） ・ 実施設計 （北方の1排水区）	・ 水路改良工事 （大野西、北方、北国分の3排水区） ・ 実施設計 （行徳、大野南の2排水区）	・ 水路改良工事 （行徳、大野南の2排水区） ・ 実施設計 （曾谷・高塚の1排水区）
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債	89,200	37,050	37,500
		その他	14,893		
	一般財源		49,907	27,450	21,000
事業費（千円）			154,000	64,500	58,500
数値目標等			排水路整備進捗率（年度末）		
			58.1%	58.2%	58.3%

〔大分類〕 治水

〔中分類〕 水害のないまち

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		46. 排水施設整備事業（水と緑の部 河川・下水道整備課）		
事業概要		雨水排除、雨水排水施設を整備し、浸水常襲地域の被害の軽減を図るため、自然排水できない低地地域にポンプ場・排水機場を整備・改築します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・家屋等調査 （八幡、東菅野地区）	・実施設計 （鬼高排水機場）	・建設工事（2 ヶ年） （鬼高排水機場）
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		414, 750
		その他		
	一般財源	1, 125	40, 000	138, 250
事業費（千円）		1, 125	40, 000	553, 000
数値目標等		排水機場整備済率（年度末） ※整備が必要な排水機場 22 機場		
		32%	32%	36%

〔大分類〕 防犯

〔中分類〕 防犯まちづくりの推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			47. 防犯対策事業（総務部 防犯課）		
事業概要			住民による自主的な防犯活動の推進を図るため、自治会等、自主防犯活動を実施する団体への防犯物品の支援やオレンジ色の帽子を被って行う「ボランティアパトロール」の普及を推進します。また、夏と冬の年2回「地域出動式」を実施して「街の安全パトロール」を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 自主防犯物品の支援 ・ ボランティアパトロールの推進 ・ 街の安全パトロールの実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	100	100	100
		市債			
		その他			
	一般財源		9, 925	9, 925	9, 925
事業費（千円）			10, 025	10, 025	10, 025
数値目標等			ボランティアパトロール登録者数（年間・延べ）		
			3, 000 人	3, 250 人	3, 500 人

〔大分類〕 交通安全

〔中分類〕 道路の安全性の向上

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			48. まごころ道路整備事業（道路交通部 道路建設課）		
事業概要			狭あい道路において、道路の安全性を向上させるため、部分的に自動車がすれ違えるスペース（まごころ道路）を整備します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			「選定基準により優先順位を付けた市道」における退避スペースの設置	「選定基準により優先順位を付けた市道」における退避スペースの設置	「選定基準により優先順位を付けた市道」における退避スペースの設置
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	8,575	12,200	12,200
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		32,115	51,800	51,800
事業費（千円）			40,690	64,000	64,000
数値目標等			設置箇所数（年間）		
			5 箇所	5 箇所	5 箇所

〔大分類〕 交通安全

〔中分類〕 道路の安全性の向上

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			49. 狭あい道路対策事業（街づくり部 建築審査課）		
事業概要			道路の改良・拡幅による安全性の向上を図るため、幅 4 メートル未満の道路（建築基準法第 42 条 2 項及び 43 条第 1 項但し書き道路）において、建築行為等に伴い道路を拡幅する場合、道路として市に帰属が進むよう、拡幅に係る測量及び分筆、並びに道路整備等の費用の一部を助成します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			助成内容 ・ 測量分筆登記費用の一部 ・ 道路舗装、側溝敷設等整備費用の一部	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		12, 000	18, 000	18, 000
事業費（千円）			12, 000	18, 000	18, 000
数値目標等			道路拡幅箇所（年間）		
			20 箇所	30 箇所	30 箇所

〔大分類〕 交通安全

〔中分類〕 道路の安全性の向上

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			50. 橋りょう補修事業（道路交通部 道路安全課）		
事業概要			橋りょうの維持管理のため、市内の橋りょう 133 橋の定期的な点検を実施し、その上で計画的な修繕・耐震化を行い、延命化を図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			＜修繕＞ ・長寿命化点検 115 橋 ・橋りょう補修工事 ＜耐震化＞ ・J R 武蔵野線跨線橋耐震補強(第二大柏)	＜修繕＞ ・長寿命化修繕計画策定 学識者意見聴取 ・橋りょう補修工事 ＜耐震化＞ ・J R 武蔵野線跨線橋耐震補強(第二本将)	＜修繕＞ ・長寿命化修繕計画公表 ・橋りょう補修工事 ＜耐震化＞ ・J R 武蔵野線跨線橋補強(第三牧場)
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	44, 950	43, 000	32, 000
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		56, 971	56, 000	28, 000
事業費（千円）			101, 921	99, 000	60, 000
数値目標等			耐震化完了橋数（年度末・累計）		
			15 橋	16 橋	17 橋

〔大分類〕 交通安全

〔中分類〕 適切な自動車交通の誘導

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			51. 交通安全施設整備事業（道路交通部 道路安全課）			
事業概要			密集市街地の生活道路の安全対策のため、道路拡幅が困難な生活道路において、ドライバーに歩行空間を示すカラー舗装等を整備します。			
年度ごとの事業内容			計 画			
			23 年度		24 年度	25 年度
			・路肩カラー舗装 3 箇所 ・標識改修 2 基		路肩カラー舗装 4 箇所	路肩カラー舗装 5 箇所
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金				
		県支出金				
		市債				
		その他				
	一般財源		12, 140	11, 760	12, 000	
事業費（千円）			12, 140	11, 760	12, 000	
数値目標等			カラー舗装延長（年間）			
			540m	1, 820m	2, 000m	

〔大分類〕 交通安全

〔中分類〕 交通安全に関する意識啓発

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		52. 自転車安全利用啓発事業（道路交通部 交通計画課）		
事業概要		平成 23 年 4 月の「市川市自転車の安全利用に関する条例」が制定されたことを受けて、自転車の安全利用を推進するため、交通安全教室の開催、自転車利用者による危険な行為の防止と自転車の安全利用に関する普及啓発を図ります。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・交通安全教室 ・交通安全指導 ・街頭指導 ・安全利用に関する周知	・交通安全教室 ・擬似体験を通しての交通安全指導 ・交通安全指導 ・街頭指導 ・安全利用に関する周知	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金	9,000	
		市債		
		その他		
	一般財源		1,800	15,504
事業費（千円）		10,800	15,504	15,504
数値目標等		交通安全教室等の受講者数（年間）		
		17,000 人	18,000 人	18,000 人

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 ユニバーサルデザイン

〔中分類〕 まちのユニバーサルデザイン化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			53. 人にやさしい道づくり重点地区整備事業（道路交通部 道路建設課）		
事業概要			歩行空間の連続的なユニバーサルデザイン化の推進のため、主要駅周辺の重点地区（概ね半径 500m以内）内及び主要な路線の歩道の段差解消・平坦性の確保等バリアフリー化を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			人にやさしい道づくり 工事 延長 170m	人にやさしい道づくり 工事 延長 860m	人にやさしい道づくり 工事 延長 840m
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		20, 000	106, 000	106, 000
事業費（千円）			20, 000	106, 000	106, 000
数値目標等			歩道整備延長（年間）		
			170m	860m	840m

〔大分類〕 ユニバーサルデザイン

〔中分類〕 公益施設のユニバーサルデザイン化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			54. 公民館営繕事業（生涯学習部 公民館センター）		
事業概要			公共施設のユニバーサルデザイン化のため、スロープや階段の昇り降りによる負担が軽減されるよう、公民館にエレベーターを設置します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・大野公民館エレベーター設置設計委託 ・西部公民館エレベーター設置設計委託	・大野公民館エレベーター設置工事 ・西部公民館エレベーター設置工事	
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		9,000	140,000	
事業費（千円）			9,000	140,000	
数値目標等			公民館のエレベーター設置施設数（年度末・累計）		
			9 施設	11 施設	

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 道路・交通

〔中分類〕 環境負荷を低減し都市機能を向上させる道路交通

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			55. 都市計画道路 3・4・18 号整備事業（道路交通部 都市計画道路課）		
事業概要			市内の道路ネットワークの形成及び交通渋滞の緩和を図るとともに、周辺地域の市街地形成や防災機能の向上等、健康で安全な都市づくりのため、本市の南北を縦断する重要な幹線道路として位置づけられている都市計画道路 3・4・18 号浦安鎌ヶ谷線を整備します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・京成本線直下横断部築造工事 ・道路築造工事(真間川合流部～本北方橋) ・(仮) B1・B2 橋取付道路工事 ・(仮) B1・B2 橋高欄設置工 ・3・6・31 号道路築造工事 ・用地取得等	・京成本線直下横断部築造工事 ・道路築造工事(真間川合流部～本北方橋) ・道路築造工事(右岸：真間川合流部～木株橋) ・京成横断斜路部築造工事 ・用地取得等	・京成本線直下横断部築造工事 ・道路築造工事(右岸：真間川合流部～木株橋) ・京成横断斜路部築造工事 ・京成横断斜路部（ポンプ室）築造工事 ・用地取得等
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	474,000	862,500	770,500
		県支出金			
		市債	453,500	776,250	693,450
		その他			
	一般財源		377,737	955,243	1,112,295
事業費（千円）			1,305,237	2,593,993	2,576,245
数値目標等			都市計画道路 3・4・18 号整備進捗率（年度末）		
			工事 47% 用地 92%	工事 63% 用地 94%	工事 75% 用地 100%

〔大分類〕 道路・交通

〔中分類〕 鉄道断面、渡河部における交通混雑の解消

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		56. 京成本線立体化事業（街づくり部 地域街づくり推進課）		
事業概要		京成本線立体化等を推進するため、特に直面する課題である踏切遮断による交通渋滞改善及び安全性の向上による沿線のまちづくりを検討します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・関係機関との協議 ・市民への情報提供 ・変則 5 差路(国府台～市川真間)の周辺地区について、まちづくりからアプローチした場合の検討案の策定	・関係機関との協議 ・市民への情報提供 ・京成立体化について前年度までの委託結果等を踏まえ実態に即した方向性の検討	・関係機関との協議 ・市民への情報提供
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		2,993	0
事業費（千円）		2,993	0	0
数値目標等		検討案の策定	方向性の検討	市民への情報提供

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 道路・交通

〔中分類〕 快適な歩行者自転車空間づくり

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			57. 電線類地中化事業（道路交通部 道路建設課）		
事業概要			電柱のない景觀に配慮した歩行空間を形成し、地震等災害時の都市防災機能の向上を図るため、電線類地中化の整備を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・実施設計委託 ・管理台帳作成委託	菅野： 管路部、特殊部設置	菅野： 連携・引込管設置
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	15, 000	7, 500	
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		7, 000	35, 000	12, 500
事業費（千円）			7, 000	50, 000	20, 000
数値目標等			菅野地区進捗率（年度末）		
			63. 6%	89. 6%	100%

〔大分類〕 道路・交通

〔中分類〕 快適な歩行者自転車空間づくり

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		58. 駐輪場整備事業（道路交通部 自転車対策課）		
事業概要		快適な歩行者空間を確保し、放置自転車対策を推進するため、駐輪場を整備します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・大野第2駐輪場の増設 ・八幡第8使用料徴収の機械化	・市川地下、市川第4、八幡地下のラックの更新及び新設 ・行徳第1の大規模改修 ・南行徳第5立体化整備に係る調査委託	・本八幡A地区駐輪場の通路工事負担金 ・南行徳第5立体化整備の実施設計委託
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債	126,300	
		その他	400	
	一般財源		53,512	35,000
事業費（千円）		180,212	35,000	62,000
数値目標等		長期的利用が可能な駐輪台数（年度末）		
		30,000 台	30,500 台	31,000 台

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 道路・交通

〔中分類〕 公共交通の充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			59. コミュニティバス運行事業（道路交通部 交通計画課）		
事業概要			公共交通の利用促進のため、地域住民・運行事業者・市の三者で構成する「実行委員会」により市北東部及び南部の２地域で運営されるコミュニティバスについて、運行計画の見直し等による経費の削減と増収策を検討しながら運行を継続します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
コミュニティバス 運行負担金の支払い 《参考》 運行系統 ・北東部ルート ・南部ルート 運行本数 ・北東部 2 9 便 ・南部 5 2 便 運行距離 ・北東部 (往復ルート) 12.9 k m (循環ルート) 16.0 k m ・南部 14.2 k m			コミュニティバス 運行負担金の支払い	同左	
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		68,240	70,000	70,000
事業費（千円）			68,240	70,000	70,000
数値目標等			採算率（運行収入／ランニングコスト）（年間・平均）		
			49.0%	49.0%	49.2%

〔大分類〕 道路・交通

〔中分類〕 道路の管理

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			60. 道路台帳デジタル化整備事業（道路交通部 道路管理課）		
事業概要			道路境界の確認と道路管理の効率化を図るため、道路台帳平面図及び調書のデジタル化を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・道路台帳平面図のデジタル化（41 面）	道路台帳平面図のデジタル化（120 面）	道路台帳平面図のデジタル化（120 面）
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		8,000	22,000	22,000
事業費（千円）			8,000	22,000	22,000
数値目標等			デジタル化の割合（年度末）		
			8%	31%	55%

〔大分類〕 下水道

〔中分類〕 水環境の良好な保全と整備

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		61. 下水道事業特別会計 (水と緑の部 河川・下水道管理課、河川・下水道整備課)		
事業概要		水環境の良好な保全と整備のため、一般会計から下水道事業特別会計へ資金を支出し、下水道事業を推進します。 下水道特別会計では、下水道処理区域の拡大を図るため、流域関連処理区並びに西浦処理区の整備を進めます。 また、市街地における浸水被害の軽減を図り、水害のないまちを目指すため、高谷・田尻排水区及び市川南排水区について、国の外環道路事業と整合を図り、雨水の幹線管渠及びポンプ場の整備を行います。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		(特別会計での主な事業) ・ 公共下水道整備事業(汚水)の実施 ・ 公共下水道整備事業(雨水)の実施 ・ 合流式下水道改善事業の実施 ・ 下水道施設長寿命化対策事業の実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		2, 027, 000	2, 200, 000
事業費(千円)		2, 027, 000 (特別会計への繰出金額)	2, 200, 000 (特別会計への繰出金額)	2, 500, 000 (特別会計への繰出金額)
数値目標等		下水道普及率(年度末)		
		67.7%	68.0%	68.2%

〔大分類〕 住宅・住環境

〔中分類〕 健康で安全・安心して暮らせる住まいとまちづくりの実現

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		62. 耐震診断・改修助成事業（街づくり部 建築指導課）			
事業概要		地震・災害に強い住宅の供給を実現するため、昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された木造住宅及び分譲マンションに対する耐震診断及び耐震改修工事の啓発・指導を行うとともに、耐震診断・耐震改修に要する費用及び耐震改修工事に伴うリフォーム工事費の一部を助成します。 ○対象：昭和 56 年以前に着工された木造住宅及び分譲マンション ○内容：耐震改修、耐震診断			
年度ごとの事業内容		計 画			
		23 年度	24 年度	25 年度	
		啓発事業 ・耐震相談会、講演会の開催 補助内訳 ・耐震診断費用への補助 ・耐震診断設計費用への補助 ・耐震改修工事費用への補助 ・耐震改修工事に伴うリフォーム費用への補助	同左	同左	
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	6, 147	15, 141	24, 585
		県支出金	1, 250	2, 250	3, 250
		市債			
		その他			
	一般財源		7, 662	15, 736	25, 960
事業費（千円）		15, 059	33, 127	53, 795	
数値目標等		※平成 27 年度末までに市内の民間住宅の耐震化率が 90%以上になることを目標とする （耐震化率＝耐震性を有する市内住宅戸数／市内全住宅戸数（％））			
		87.3%	87.9%	88.5%	

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 住宅・住環境

〔中分類〕 健康で安全・安心して暮らせる住まいとまちづくりの実現

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			63. 住宅防災リフォーム推進事業（街づくり部 地域街づくり推進課）		
事業概要			地震・災害に強い住宅の供給を実現するため、昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された木造住宅または東日本大震災で被災した木造住宅について防災力強化に効果のある改修工事等、木造住宅の防災リフォーム費用の 1/2（上限額 300 千円）を助成するとともに、専門員による相談窓口（「あんしん住宅相談」）を開設します。 ○対象：昭和 56 年以前に着工された木造住宅、東日本大震災の被災住宅 ○内容：防災リフォーム、相談窓口		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・あんしん住宅相談会の開催（36 回） ・防災リフォームの助成（40 件）	・あんしん住宅相談会の開催（44 回） ・防災リフォームの助成（55 件）	あんしん住宅相談会の開催（44 回）
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		12, 346	16, 923	423
事業費（千円）			12, 346	16, 923	423
数値目標等			防災リフォームの相談件数（年間）		
			280 件	350 件	350 件

〔大分類〕 住宅・住環境

〔中分類〕 良好な住まいと地域に根ざしたまちづくりの実現

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			64. 本八幡駅北口 A 地区市街地再開発事業 (街づくり部 地域街づくり推進課)		
事業概要			市街地再開発・土地区画整理事業と連携したまちづくりを推進するため、本八幡駅北口地区（A地区）において実施されている組合施行「本八幡A地区第1種市街地再開発事業」に対し、市は技術支援と補助金交付を行います。 なお、当該事業は駅周辺にふさわしい商業・業務の拠点となる施設整備、魅力ある街並み形成を目的として、平成27年度の完成を目指します。 1期工事（住宅棟・業務棟） H25年度 完了 2期工事（商業棟） H27年度 完了(組合単独負担事業)		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23年度	24年度	25年度
			〔第1期工事〕 ・ 住宅棟躯体工事 地下2階～19階 ・ 業務棟基礎・杭工事 〔公共施設等工事〕 ・ 地下鉄出入口工事 ・ 下水道工事 ・ 電線共同溝工事	〔第1期工事〕 ・ 住宅棟躯体工事 20階～40階 ・ 業務棟躯体工事 地下1階～7階 〔公共施設等工事〕 ・ 地下鉄出入口工事 ・ 下水道工事 ・ 電線共同溝工事 ・ 道路工事	〔第1期工事〕 ・ 仕上げ工事 ・ 引渡し(竣工) 〔第2期工事〕 ・ 商業棟基礎工事
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	1,739,400	2,448,800	35,600
		県支出金	260,350	366,450	5,400
		市債			
		その他			
	一般財源		781,050	1,099,350	16,200
事業費（千円）			2,780,800	3,914,600	57,200
数値目標等			都心部における優良住宅の供給（年度末）		
					465戸

基本目標1

基本目標2

基本目標3

基本目標4

基本目標5

〔大分類〕 公共施設

〔中分類〕 公共施設等の有効的、効率的な活用

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			65. 公共施設耐震改修事業（管財部 設計監理課）			
事業概要			利用者の安全を確保するとともに、災害時の拠点機能を充実させ、公共施設等の計画的な維持管理を図るため、計画に沿った耐震改修工事を進めます。			
年度ごとの事業内容			計 画			
			23 年度		24 年度	25 年度
			行徳支所（平成 23～24 年度継続費）（1 棟）			
			市営住宅（平成 23～24 年度継続費）（1 棟）			
			市営住宅（平成 22～23 年度継続費）（2 棟）		市営住宅（平成 24～25 年度継続費）（3 棟）	
					消防署（1 棟） 保育園（1 棟） 保健センター（1 棟）	
市民会館（1 棟） 保育園（1 棟） 市営住宅(単年度)(3 棟)						
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	22, 680	340, 516	207, 211	
		県支出金				
		市債	784, 300	504, 600	220, 400	
		その他				
	一般財源		39, 716	39, 428	20, 955	
事業費（千円）			846, 696	884, 544	448, 566	
数値目標等			耐震改修進捗率（棟数ベース）（年度末）			
			70.5%	81.8%	100%	

〔大分類〕 公共施設

〔中分類〕 公共施設等の有効的、効率的な活用

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			66. 庁舎整備事業（管財部 管財課）		
事業概要			利用者の安全と防災拠点機能の確保、さらには質の高い市民サービスを提供するため、本庁舎の整備方針を決定し、基本計画を策定します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・「庁舎整備方策調査業務委託」業務を実施し、今後の整備方針を決定	・「(仮) 庁舎整備基本構想」の策定	・「(仮) 庁舎整備基本計画」の策定
			・(仮) 庁舎整備基金条例制定	・基金積み立て	・仮設庁舎設計委託 ・地質調査委託 ・基金積み立て
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
		一般財源	0	510,000	1,040,000
事業費（千円）			0	510,000	1,040,000
数値目標等			庁舎整備基本計画策定		
			整備方針の決定	基本構想の策定	基本計画の策定

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 土地利用

〔中分類〕 地域ごとの特性を活かした持続可能な地域づくり

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			67. 塩浜地区整備事業（行徳支所 臨海整備課）		
事業概要			三番瀬の海辺や行徳近郊緑地といった自然環境、利便性の高い広域交通機能などの地域特性を活かした行徳臨海部のまちづくりを行うため、土地利用計画等を定め、地権者組織との協働により、市川塩浜駅周辺地区の土地利用転換を促進し、新たなまちづくりを進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 土地区画整理事業認可手続き ・ 都市計画手続（地区計画） ・ 都市計画道路 3・4・3 4 号用地買収	・ 土地区画整理事業認可 ・ 都市計画決定（地区計画）	・ 造成工事着手 ・ 施設建設着手
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		328,963	6,867	6,867
事業費（千円）			328,963	6,867	6,867
数値目標等			市川塩浜駅周辺の土地利用転換促進		
			事業認可申請	事業認可取得	造成工事着手

〔大分類〕 景観

〔中分類〕 「水と緑」・「歴史と文化」を生かした景観の形成

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			68. 中山参道地区街なみ環境整備事業 (街づくり部 地域街づくり推進課)		
事業概要			歴史的な風情を残すまち並みづくりのため、「中山参道地区街並み環境整備事業計画（H19.3 国の承認）」に基づき、地元関係者等で構成されている「中山まちづくり協議会」との協働により、平成 28 年度までを目標として、中山参道沿いの街並み環境整備を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 民間修景工事 ・ 協議会の運営	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	1, 069	3, 000	3, 000
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		1, 069	3, 000	3, 000
事業費（千円）			2, 138	6, 000	6, 000
数値目標等			建物修景（中山参道地区）の進捗率（年度末）		
			40%	50%	60%

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 景観

〔中分類〕 まちの個性に彩られた表情豊かな景観の形成

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			69. 都市景観形成事業（街づくり部 都市計画課）		
事業概要			市民や地域が主体となる景観まちづくりを推進するため、景観活動団体等への補助金の交付、アドバイザーの派遣等を行います。また、景観計画や景観条例の見直し、景観協定の締結等により地域の特性を活かした良好な景観形成を図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・景観まちづくりの啓発 ・景観活動団体等の支援 ・景観審議会の開催 ・景観計画、景観条例の運用 ・景観計画、景観条例の見直し	・景観まちづくりの啓発 ・景観活動団体等の支援 ・景観審議会の開催 ・景観計画、景観条例の運用	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		480	480	480
事業費（千円）			480	480	480
数値目標等			市の景観の取り組みに満足している市民の割合（e-モニターにより調査）		
			34%	36%	38%

〔大分類〕 商工業

〔中分類〕 商工業の活性化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			70. 商店街活性化補助事業（経済部 商工振興課）		
事業概要			魅力ある商店街づくりを支援し、商店街の活性化を図るため、商店会等が共同事業を実施するに補助金を交付します。 また、商店街街路灯のＬＥＤ化など、商店街共同施設の設置や維持管理に要する経費に対し補助金を交付します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			補助内訳（主なもの） ・ 共同事業 イベント 電灯料（街路灯等） 駐車場 ・ 共同施設(建替・修繕) 街路灯 サインポール	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		45, 775	35, 775	35, 775
事業費（千円）			45, 775	35, 775	35, 775
数値目標等			商店街街路灯ＬＥＤ化（街路灯数）（年度末・累計）		
			154 基	214 基	274 基

〔大分類〕 商工業

〔中分類〕 商工業の活性化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			71. 中小企業融資制度等預託金（経済部 商工振興課）		
事業概要			経営基盤強化に向けた支援のため、市制度融資取扱金融機関に融資原資の一部を預託し、金融機関の中小企業者に対する資金融資を円滑にします。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			市制度融資取扱い金融機関に融資原資の一部を預託	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	947, 000	947, 000	947, 000
		一般財源	0	0	0
事業費（千円）			947, 000	947, 000	947, 000
数値目標等			融資利用実績（年間）		
			340 件 2, 137, 000 千円	360 件 2, 414, 000 千円	380 件 2, 655, 000 千円

〔大分類〕 商工業

〔中分類〕 食品流通の円滑化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		72. 地方卸売市場事業特別会計（経済部 農政課）		
事業概要		地方卸売市場の適切な運営を図るため、一般会計から地方卸売市場事業特別会計へ資金を支出します。地方卸売市場事業特別会計では、地域の青果物等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化を図るため、市場基本方針に係る基礎資料を作成します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		(特別会計での主な事業) 基礎資料の作成	調査検討	基本方針策定
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源	17,000	15,000	15,000
事業費（千円）		17,000 (特別会計への繰出金額)	15,000 (特別会計への繰出金額)	15,000 (特別会計への繰出金額)
数値目標等		市場基本方針の策定		
		基礎資料作成	調査検討	基本方針策定

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 都市農業

〔中分類〕 環境に配慮した農業の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			73. 都市農業振興支援事業（経済部 農政課）		
事業概要			環境保全型農業の推進のため、減農薬・減化学肥料等による持続性の高い農業生産方式と農薬の飛散防止などの事業に対し、補助金を交付します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 減農薬栽培栽培推進事業補助金 ・ 防鳥網等設置事業補助金 ・ 農薬飛散防止施設設置事業補助金 ・ 園芸用廃プラスチック処理事業補助金 ・ 梨剪定枝炭化事業補助金	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	95	95	95
		市債			
		その他	1, 279	1, 279	1, 279
	一般財源		13, 855	13, 855	13, 855
事業費（千円）			15, 229	15, 229	15, 229
数値目標等			減農薬栽培実施面積（年間）		
			95ha	95ha	95ha

〔大分類〕 都市農業

〔中分類〕 活力に満ちた農業の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			74. 市川市農産物ブランド化推進事業（経済部 農政課）		
事業概要			消費者に新鮮で美味しい市川産農産物をアピールし、農業経営等を支援するため、「市川ブランド農産物」の認定を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・市川ブランド農産物の認定基準及びロゴマークの作成への支援	・認定ロゴマークの作成	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		0	623	623
事業費（千円）			0	623	623
数値目標等			市川ブランド農産物出荷品目数（年度末・累計）		
				1 品目	2 品目

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 都市農業

〔中分類〕 市民に親しまれる農業の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			75. 体験農園事業（経済部 農政課）		
事業概要			市民農園等の充実を図るため、市内の農地を活用し、市民の農業理解の場、健康づくりの場、食育の実践の場として市民農園、体験農園等を整備・運営します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 市民農園 1 0 箇所 (1, 003 区画) ・ 体験農園 2 箇所 (400 区画)	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		5, 504	5, 504	5, 504
事業費（千円）			5, 504	5, 504	5, 504
数値目標等			市民農園區画数（年度末）		
			1, 003 区画	1, 003 区画	1, 003 区画

〔大分類〕 水産業

〔中分類〕 持続可能な漁業環境及び経営・流通環境の整備

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			76. 市川漁港整備事業（行徳支所 臨海整備課）		
事業概要			漁業環境の整備を図るため、整備後約 40 年経ち、老朽化が進む市川漁港について、親水空間の確保の視点も盛り込み、平成 3 5 年度の完成を目標に整備を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 国との協議 ・ 庁内調整	・ 実施設計の策定	・ 特定漁港漁場整備事業 交付申請 ・ 公有水面埋立免許出願
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		0	11, 970	3, 287
事業費（千円）			0	11, 970	3, 287
数値目標等			協議・調整	実施設計の策定	事業交付申請

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 水産業

〔中分類〕 市民と共存する都市型水産業の振興

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			77. 水産業振興負担金(うち魚食文化フォーラム分) (行徳支所 臨海整備課)		
事業概要			本市の水産業への市民の理解を深め、P R活動を推進するため、生産者、消費者、小売業者、行政等が市川市魚食文化フォーラム実行委員会を組織し、各種事業を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・水産物の販売 ・学校給食での食材利用 ・水産業P R活動 ・漁業体験 ・ノリ漉き体験 など	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		612	849	849
事業費(千円)			612	849	849
数値目標等			フォーラム事業の参加者数(年間)		
			1,400 人	1,400 人	1,400 人

人と自然が共生するまち

第4章



〔大分類〕 自然環境

〔中分類〕 生物多様性の確保

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			78. 生物多様性地域戦略・自然環境保全再生指針事業 (環境清掃部 環境政策課)		
事業概要			生物多様性地域戦略を策定するため、市川市自然環境保全再生指針(平成 18 年 3 月策定)を基礎とし、これまで実施した実態調査の結果を踏まえ、環境団体等の意向調査、パブリックコメントの実施、審議会への諮問等を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			〔「素案」の作成〕 ・生物多様性地域戦略の策定に向けて、環境活動支援団体の意見聴取 ・庁内関係部署と調整を図りながら、市民参加のための土台となる「素案」作成	〔「原案」の作成〕 ・「素案」を土台として、公聴会、シンポジウム、パブリックコメント等の実施 ・専門家の知見並びに幅広い市民意見を取り入れ、生物多様性地域戦略の「原案」作成	〔地域戦略策定〕 ・「原案」を環境審議会、庁議等に付議し、生物多様性地域戦略の策定 ・関係機関、庁内関係部署用の冊子と普及啓発用パンフレット作成
財源内訳	特定財源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		2,467	5,000	1,500
事業費(千円)			2,467	5,000	1,500
数値目標等			生物多様性地域戦略の策定		
			市民団体の意向調査	パブリックコメントの実施	地域戦略 策定

〔大分類〕 自然環境

〔中分類〕 自然とふれあえる機会づくり

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			79. 環境学習推進事業（環境清掃部 環境政策課）		
事業概要			環境学習を推進するため、「市民環境講座」の開催と「いちかわこども環境クラブ」の運営等を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			〔市民環境講座、こども環境クラブの運営等〕 ・市民環境講座を 10 回開催 ・こども環境クラブのメンバーの募集及び発足式・壁新聞等の各種イベント開催	〔市民環境講座、こども環境クラブの運営等〕 ・両事業の充実を図るため、啓発用パンフレット作成	〔市民環境講座、こども環境クラブの運営等〕 ・生物多様性に関連した講座、イベント等を拡充
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
		一般財源	226	1,000	500
事業費（千円）			226	1,000	500
数値目標等			参加者数（市民環境講座・いちかわこども環境クラブ・千葉商科大学との包括協定による講義）（年間）		
			1,000 人	1,200 人	1,400 人

〔大分類〕 公園・緑地

〔中分類〕 地域の緑の保全と活用

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			80. 国府台緑地整備事業（水と緑の部 みどり整備課）		
事業概要			樹林地の保全と活用を図るため、市北西部「水と緑の回廊」上の緑の核となる国府台緑地（約 5.1ha）を整備します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
年度ごとの事業内容			関係機関等の調整	施設整備（約 1.4ha） ・ 園路・広場 ・ ベンチ・四阿 ・ 植栽	用地取得（約 0.1ha） 施設整備（約 1.4ha） ・ 園路・広場 ・ ベンチ ・ 便所・駐車場 ・ 植栽
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		22,000	49,000
		県支出金			
		市債		19,800	51,300
		その他			
	一般財源		0	10,200	17,700
事業費（千円）			0	52,000	118,000
数値目標等			国府台緑地整備進捗率（年度末）		
			用地 98% 工事 13%	用地 98% 工事 50%	用地 100% 工事 100%

〔大分類〕 公園・緑地

〔中分類〕 魅力ある公園の提供

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			81. 小塚山公園整備拡充事業（水と緑の部 みどり整備課）		
事業概要			隣接する堀之内貝塚公園との連携による魅力ある都市公園づくりのため、小塚山公園を整備拡充します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 関係機関との調整	・ 公園基本・実施設計 ・ 地質調査	・ 用地取得（約 0.35ha） ・ 整備工事（2 ヶ年）
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			170,500
		県支出金			
		市債			251,500
		その他			
	一般財源		0	22,869	28,000
事業費（千円）			0	22,869	450,000
数値目標等			小塚山公園整備進捗率（年度末）		
			用地 60%	用地 60%	用地 100%
			工事 0%	工事 0%	工事 50%

〔大分類〕 公園・緑地

〔中分類〕 花と緑が豊かなまちづくり

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		82. ガーデニング・シティ いちかわ (水と緑の部 水と緑の計画課、みどり整備課、みどり管理課 ／企画部 健康都市推進課)		
事業概要		花と緑が豊かなまちづくりのため、健康都市の主要な施策である「ガーデニング・シティ いちかわ」を推進し、花壇の設置や植栽等を行います。また、地域の市民、事業者と行政のパートナーシップにより、花や緑を育てます。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・バラ草花等植栽 国道 14 号中央分離帯 菅野公民館 都計道路 3・6・30 号 都計道 3. 4. 18 号 ・ガーデニング・シティ いちかわサポーターの 育成 ・ガーデニングコンテス トの実施 ・ガーデニング・シティ 専用W e b の開設	・プランター設置・草花等植 栽 妙典駅前 行徳駅前 南行徳駅前 都計道 3. 4. 18 号 ・ガーデニング・シティ いちかわサポーター の育成 ・ガーデニングコンテス トの実施 ・ガーデニング・シティ 専用W e b の充実	・プランター設置・草花等植 栽 市川駅前 都計道 3. 4. 18 号 ・ガーデニング・シティ いちかわサポーター の育成 ・ガーデニングコンテス トの実施 ・ガーデニング・シティ 専用W e b の充実
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源	41, 040	36, 403	43, 176
事業費（千円）		41, 040	36, 403	43, 176
数値目標等		ガーデニング・シティ いちかわ サポーターの人数（年間）		
		100 人	150 人	200 人

基本目標 1

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

基本目標 5

〔大分類〕 公園・緑地

〔中分類〕 水と緑のネットワークの形成

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			83. 水と緑の回廊事業（水と緑の部 水と緑の計画課、みどり整備課）		
事業概要			市北東部にある、水・緑・歴史文化遺産などの地域の貴重な資産の活用と健康増進の場の提供を図るため、水と緑の回廊を整備します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			【北部ルート】 ・地元調整 ・ルートの確定 ・サイン設置場所等の詳細検討	【北部ルート】 ・サイン設置場所、種類等の確定 【南部ルート】 ・ルートの検討 ・地元調整	【北部ルート】 ・サイン設置工事 【南部ルート】 ・ルートの確定 ・サイン設置場所等の詳細検討
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		0	0	3,417
事業費（千円）			0	0	3,417
数値目標等			（北部）ルートの確定	サイン設置場所の確定	サイン設置工事
			（南部）	ルートの検討	ルートの確定

〔大分類〕 河川・水辺

〔中分類〕 水辺の環境の保全、三番瀬の再生・保全

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			84. 三番瀬保全再生事業（行徳支所 臨海整備課）		
事業概要			三番瀬の再生・保全を図るため、干潟化の推進と市民が親しめる海辺づくりを進めていきます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			干潟化や住民が親しむことができる海辺づくりに向けた関係者への働きかけ（千葉県が事業主体）	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
		一般財源	0	0	0
事業費（千円）			0	0	0
数値目標等			干潟的環境の拡大や自然再生の実現に向けた県や関係者との協議などの取り組み	同左	同左

〔大分類〕 河川・水辺

〔中分類〕 親しみのある水辺空間の創造

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			85. 国分川調節池上部活用事業（水と緑の部 水と緑の計画課、みどり整備課）		
事業概要			水辺の環境の保全を図り、自然と触れ合える場を創造するため、国分川調節池を有効活用し、上部に散策・休息する広場やスポーツ広場等を整備します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			事業調整	広場整備実施設計 （中池 約 4.8ha）	・ 広場整備工事 （中池一部 約 2.9ha） ・ 広場維持管理業務委託 （草刈等 約 9.8ha）
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			57,600
		県支出金			
		市債			51,800
		その他			
	一般財源		0	8,200	20,400
事業費（千円）			0	8,200	129,800
数値目標等			平成 29 年度完成予定		
			事業調整	実施設計	整備工事

〔大分類〕 地球環境

〔中分類〕 地球環境問題への理解と意識の醸成

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			86. 地球温暖化対策推進事業（環境清掃部 環境政策課）		
事業概要			温室効果ガスの排出を抑制するため、「市川市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、エコライフの普及啓発、エコドライブの推進など、各種事業を実施するとともに、「市川市地球温暖化対策推進協議会」と協働して取り組みます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
年度ごとの事業内容			・エコライフ推進員による啓発 ・環境会計簿の普及 ・緑のカーテンの公共施設への設置及び市民等への普及 ・クールアース市川の実施 ・エコドライブの実践及び普及	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	1,900		
	一般財源		2,228	4,500	5,000
事業費（千円）			4,128	4,500	5,000
数値目標等			エコライフ実践率（年度末）（e-モニターにより調査）		
			55%	58%	61%

〔大分類〕 地球環境

〔中分類〕 地球温暖化への対応

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			87. 住宅用太陽光発電システム設置助成事業（環境清掃部 環境政策課）		
事業概要			新エネルギーの利用を推進するため、「市川市地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、住宅用太陽光発電システムの設置に要する費用の一部を助成します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・住宅用太陽光発電システムの設置助成 ・広報、W e b、講座等による事業の周知	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		23, 856	26, 330	31, 596
事業費（千円）			23, 856	26, 330	31, 596
数値目標等			設置出力値（年度末・累計）		
			3, 707kW	5, 457 kW	7, 557 kW

〔大分類〕 生活環境

〔中分類〕 身近な環境の保全

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			88. 大気常時監視整備事業（環境清掃部 環境保全課）		
事業概要			大気環境の保全を図るため、監視測定局を適正に配置し、正確なデータ収集管理を行うとともに、環境省が定める環境大気常時監視マニュアルに基づき、大気汚染自動測定機の定期的な更新等を進めます。 （現在：「一般環境大気測定局」5局・「自動車排ガス測定局」3局 計8局設置）		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			[新設機器：計3機] 新たに環境基準が設定された「微小粒子状物質」の監視のため、自動測定機3台を新設	[更新機器：計15] ・二酸化硫黄自動測定機:3 ・窒素酸化物自動測定機:3 ・オキシダント自動測定機：2 ・浮遊粒子状物質自動測定機:4 ・気象観測用測器:2 ・炭化水素自動測定機:1	[更新機器：計4] ・窒素酸化物自動測定機:1 ・浮遊粒子状物質自動測定機:1 ・気象観測用測器:1 ・炭化水素自動測定機:1
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
		一般財源	20,184	50,504	17,074
事業費（千円）			20,184	50,504	17,074
数値目標等			機器新設数及び更新数（年間）		
			3 機新設	15 機更新	4 機更新

〔大分類〕 生活環境

〔中分類〕 市民の健康と安全で清潔な生活環境の保持

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		89. 市民マナー条例推進事業（市民部 地域振興課）		
事業概要		市民の健康と安全で清潔な生活環境の保持のため、「市民マナー条例」（通称）を推進し、巡回指導や啓発活動等を実施します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・推進指導員による路上禁煙・美化推進地区内の巡回指導の実施 ・注意指導員による路上禁煙・美化推進地区外の巡回指導の実施 ・健康・安全・清潔な地域づくり協議会と連携した啓発活動の実施 ・マナーサポーターの啓発活動の支援 ・小・中学生からの啓発用ポスター及び標語の募集 ・啓発用路面シート、看板、横断幕、懸垂幕等の設置	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金	19,364	
		市債		
		その他		
	一般財源		36,926	56,290
事業費（千円）		56,290	56,290	56,290
数値目標等		路上禁煙・美化推進地区内の吸殻の数（JR 本八幡駅周辺の定点観測数）（年間）		
		157 本	130 本	110 本

〔大分類〕 資源循環型社会

〔中分類〕 3Rの推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		90. ごみ発生抑制等啓発事業（環境清掃部 循環型社会推進課）		
事業概要		廃棄物の発生の抑制を図るため、ごみ分別ガイドブックや小学生用副読本等を配布し市民に情報を提供するとともに、市民が集まるイベントでの啓発活動や各地域での説明会を実施します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・ ごみ分別ガイドブック・チラシや小学生用副読本等の配布 ・ イベントでの啓発活動 各地域での出前説明会の実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他	525	525
	一般財源		2,710	2,710
事業費（千円）		3,235	3,235	3,235
数値目標等		出前説明会の出席者数（年間）		
		800 人	1,000 人	1,000 人

〔大分類〕 資源循環型社会

〔中分類〕 3 Rの推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			91. 分別収集促進事業（環境清掃部 清掃事業課、循環型社会推進課）		
事業概要			資源の循環的な利用の推進のため、市民への排出ルール周知・啓発を行うとともに、分別収集体制を維持し、ごみの減量と資源化を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			「いちかわじゅんかんプラン 21」に基づき、ごみと資源物の 12 分別の徹底、収集量の減、適正な排出・処理の実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債	22, 600	22, 600	22, 600
		その他	211, 226	211, 226	211, 226
	一般財源		2, 019, 516	2, 019, 516	2, 019, 516
事業費（千円）			2, 253, 342	2, 253, 342	2, 253, 342
数値目標等			排出量（一日一人当たりの排出量） ※市川市一般廃棄物処理計画（いちかわじゅんかんプラン 21）では、平成 30 年度の目標 830 g		
			850 g	845 g	840 g

〔大分類〕 資源循環型社会

〔中分類〕 廃棄物の適正処理の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			92. クリーンセンター延命化事業（環境清掃部 清掃施設課）			
事業概要			廃棄物処理施設の整備・適切な運営管理のため、平成 25 年度に建替予定であったクリーンセンターを平成 35 年度まで操業するために必要な延命化工事を計画的に実施します。			
年度ごとの事業内容			計 画			
			23 年度		24 年度	25 年度
			延命化工事 [4 ヶ年継続工事(22～25 年度)]		延命化工事 [4 ヶ年継続工事(22～25 年度)]	延命化工事 [4 ヶ年継続工事(22～25 年度)]
			※主な工事内容 不燃・粗大ごみ処理施設 ごみ焼却処理施設 ・ 共通設備 ・ 3 号炉（1 部）		※主な工事内容 ごみ焼却処理施設 ・ 3 号炉（1 部） ・ 2 号炉 ・ 排水処理設備	※主な工事内容 ごみ焼却処理施設 ・ 1 号炉
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金	830,052	1,790,680	308,874	
		県支出金				
		市債	295,300	1,611,600	277,900	
		その他	98,000	178,000	30,000	
	一般財源		1,409	1,880	1,775	
事業費（千円）			1,224,761	3,582,160	618,549	
数値目標等			延命化事業の進捗率（年度末）			
			29.9%	89.7%	100%	

市民と行政がともに築くまち

第5章



〔大分類〕 協働・市民参加

〔中分類〕 市民参加の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			93. マーケティング事業（情報政策部 情報政策課）		
事業概要			市民の目線に立った市民本位の行政経営を実現するため、市民からの提案や意見等を一元的に管理して整理・分析し、政策決定や事業の改善に活かします。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 市民ニーズ等の様々なデータを組み合わせて分析し、政策判断、事務改善、P R 等に活用する制度の確立	・ 市民ニーズや eーモニター制度等のデータからニーズ分析を実施 ・ 分析結果を行政経営会議へ報告・提言 ・ 他部署からの依頼による報告・提言、提案 ・ 市民への事業 P R	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		0	0	0
事業費（千円）			0	0	0
数値目標等			政策に反映された事業割合（年間）		
			制度の確立	50%	100%

〔大分類〕 情報の発信・提供

〔中分類〕 市民と行政の情報の共有化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			94. 市ホームページ管理運営事業（企画部 広報広聴課）		
事業概要			広報活動の充実を図るため、市公式W e b サイトで市民に必要な情報を的確に提供するとともに、インターネットの双方向性を利用した機能の充実を図ります。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・電子市役所機能の充実 ・市民の利便性、アクセシ ビリティを考慮したペ ージの管理運営	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		11, 262	11, 262	11, 262
事業費（千円）			11, 262	11, 262	11, 262
数値目標等			W e b サイト（トップページ）へのアクセス件数（年間・延べ）		
			3, 680, 000 件	3, 950, 000 件	4, 220, 000 件

〔大分類〕 情報の発信・提供

〔中分類〕 公文書の正確、迅速な取り扱い

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		95. 保存文書整備事業（総務部 総務課）		
事業概要		公文書の適正で効率的な管理を図るため、作成した管理マニュアルに基づき、内部文書整理実施課への検索データ作成指導、保存文書及びマイクロフィルムの保管を行います。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		・ 文書状況調査 ・ 紙文書検索データ作成 ・ 文書引継・廃棄支援 ・ 文書保管・運搬 ・ マイクロフィルム検査及び保管	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		29,614	29,614
事業費（千円）		29,614	29,614	29,614
数値目標等		検索データの新規作成、更新予定数（年間）		
		48,000 冊	48,000 冊	48,000 冊

〔大分類〕 情報の発信・提供

〔中分類〕 情報公開の一層の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			96. 情報公開・個人情報保護事業（総務部 市民法務課）		
事業概要			情報公開の一層の推進と個人情報の適切な保護を図るため、公文書公開審査会、個人情報保護審議会及び個人情報保護審査会を開催するとともに、市政情報センター等の資料の整備を進めます。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 公文書公開審査会開催 ・ 個人情報保護審議会開催 ・ 個人情報保護審査会開催 ・ 市政情報センター等の資料の整備	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	139	139	139
	一般財源		1, 345	1, 311	1, 311
事業費（千円）			1, 484	1, 450	1, 450
数値目標等			市政情報センターの資料点数（年度末）		
			4, 800 種類	4, 850 種類	4, 900 種類

〔大分類〕 地域コミュニティ・市民活動

〔中分類〕 地域コミュニティの活性化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			97. 防犯灯設置事業（市民部 地域振興課）		
事業概要			自治会活動への支援を行うため、犯罪の未然防止や節電対応として、防犯灯の整備及びＬＥＤ化を進める自治会等に対し、補助金を交付します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			年間 1, 200～1, 300 灯の交換及び新設のうち、600 灯をＬＥＤ防犯灯に切替	年間 1, 200～1, 300 灯の交換及び新設のうち、自治会と協議しながら概ね 600 灯をＬＥＤ防犯灯に切替	同左
財源内訳	特定財源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		68, 625	64, 575	64, 575
事業費（千円）			68, 625	64, 575	64, 575
数値目標等			防犯灯ＬＥＤ化（防犯灯数）（年度末・累計）		
			600 基	1, 200 基	1, 800 基

〔大分類〕 地域コミュニティ・市民活動

〔中分類〕 市民活動の活性化と公共サービスの担い手の創生

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			98. 市民活動団体支援制度（1%支援制度）運営事業 （企画部 ボランティア・NPO課）		
事業概要			市民の納税意欲を向上させるとともに、市民活動団体の活動の支援を図るため、ボランティア団体や NPO などが行う自主的な活動に対して、納税者等が支援したい団体を選び、個人市民税額の 1%相当額を支援できる制度を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・制度の周知及び総合的な検証・見直し ・市民活動団体の自立に向けた研修会・講座の開催	・制度の周知 同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	4,668	4,668	4,668
	一般財源		22,000	22,000	22,000
事業費（千円）			26,668	26,668	26,668
数値目標等			1 %支援制度への有効選択届出人数（年間）		
			10,000 人	10,000 人	10,000 人

〔大分類〕 政策展開

〔中分類〕 情報の収集と整備

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			99. e-モニター制度運営事業（情報政策部 情報政策課）		
事業概要			広聴の充実を図り、市民のニーズを施策展開につなげていくため、インターネットを活用し、電子メールで市民へ情報を発信しアンケートなどを実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ アンケートの実施 ・ ポイントの景品交換 ・ 会員モニター数拡大 に向けた P R 活動	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		5, 327	5, 327	5, 327
事業費（千円）			5, 327	5, 327	5, 327
数値目標等			アンケート実施回数（年間）		
			24 回	24 回	24 回

〔大分類〕 政策展開

〔中分類〕 法務能力の向上

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			100. 法制実務研修事業（総務部 法制課）		
事業概要			市職員全体の法務能力の向上を図るため、研修事業を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 部長推薦を受けた法務担当職員育成研修 ・ 全職員対象の個別テーマを定めた研修	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		2, 550	2, 550	2, 550
事業費（千円）			2, 550	2, 550	2, 550
数値目標等			法務担当職員育成人数（年間）		
			70 人	95 人	95 人

〔大分類〕 政策展開

〔中分類〕 施策の評価と反映

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			101. 市民意向調査（企画部 企画・広域行政課）		
事業概要			基本計画及び実施計画における施策の効果の把握と評価のため、市民意向調査を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
					市民意向調査による 「施策評価」の実施
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源				1,281
事業費（千円）					1,281
数値目標等			市民意向調査の回答率		
					40%

〔大分類〕 行政体制

〔中分類〕 適正な人事管理

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			102. 職員研修事業（総務部 人事課）		
事業概要			専門的かつ高度な知識をもって市民ニーズに的確に応える職員の育成を図るため、職位に応じた基礎研修・能力開発研修、行政ニーズ対応研修等を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ 基礎研修・能力開発研修 ・ 行政ニーズ対応研修 ・ 職場研修支援 ・ 雇用多様化対応研修 ・ 他課主催研修連携 ・ 派遣研修	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	668	668	668
	一般財源		15, 058	15, 358	16, 398
事業費（千円）			15, 726	16, 026	17, 066
数値目標等			研修受講者数（年間・延べ）		
			3, 000 人	3, 050 人	3, 130 人

〔大分類〕 窓口・相談機能

〔中分類〕 市民相談体制の充実

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)		103. 総合市民相談・案内事業（市民部 総合市民相談課）		
事業概要		市民の目線に立った相談の充実を図るため、市民相談員及び弁護士等の専門家による相談を実施します。		
年度ごとの事業内容		計 画		
		23 年度	24 年度	25 年度
		- 市民相談員及び弁護士等の専門家による相談の実施 - 専門業者による円滑な総合案内業務の実施	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金		
		県支出金		
		市債		
		その他		
	一般財源		15,090	15,090
事業費（千円）		15,090	15,090	15,090
数値目標等		市民相談件数（年間）		
		14,000 件	14,100 件	14,200 件

〔大分類〕 財政運営

〔中分類〕 財政健全化の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			104. 財政調整基金積立金（財政部 財政課）		
事業概要			将来にわたり持続可能な財政運営を確立するため、計画的な財政調整基金の活用及び積み立てを行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			財政調整基金の取崩しの抑制及び積み立て	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	6,478	6,215	6,693
		一般財源	0	300,000	300,000
事業費（千円）			6,478	306,215	306,693
数値目標等			財政調整基金現在高（年度末）		
			65 億円	70 億円	80 億円

〔大分類〕 財政運営

〔中分類〕 自主財源の充実・確保

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			105. 納税環境整備事業（財政部 債権管理課）		
事業概要			税財源の確保を図り、マルチペイメントネットワークの活用により納税者の利便性向上に努めるため、コンビニエンスストアにおける納税や口座振替を実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			コンビニ納税の実施 口座振替の実施	コンビニ納税の実施 口座振替の実施	コンビニ納税の実施 口座振替の実施
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金	74, 840	76, 711	78, 582
		市債			
		その他			
	一般財源		0	0	0
事業費（千円）			74, 840	76, 711	78, 582
数値目標等			コンビニ納付利用件数（年間・延べ）		
			400, 000 件	410, 000 件	420, 000 件

〔大分類〕 広域行政

〔中分類〕 広域行政の推進

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			106. 広域行政推進事業（企画部 企画・広域行政課）		
事業概要			近隣自治体等との連携の推進を図るため、情報交換や共通課題の解決に向けた調査・研究などを行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			京葉広域行政連絡協議会での、 ・ 広域行政事業の調査・研究 ・ 県への要望活動 等 東葛飾・葛飾地域市長懇話会等での、 ・ 情報交換 ・ 広域行政事業の調査・研究 等	同左	同左
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		200	150	150
事業費（千円）			200	150	150
数値目標等			京葉広域行政連絡協議会における会議・研修等の回数（年間）		
			7 回	7 回	7 回

〔大分類〕 情報化

〔中分類〕 電子行政サービスの刷新と拡充

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			107. 住民票等コンビニ交付事業（市民部 市民課）		
事業概要			行政手続きの簡素化・効率化を図るため、住民基本台帳カードを利用し、全国のセブンイレブンに設置されているマルチコピー機から「住民票の写し」等の証明書を取得できる広域交付サービスを実施します。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
年度ごとの事業内容			・ 住民票の写し、印鑑登録証明書のコンビニ交付 ・ 戸籍証明書と税証明書をコンビニ交付するシステムの構築について検討	・ 住民票の写し、印鑑登録証明書に加え、戸籍証明書と税証明書のコンビニ交付開始	・ 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、税証明書のコンビニ交付
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他	13, 923	4, 223	4, 223
	一般財源		15, 472	5, 798	5, 798
事業費（千円）			29, 395	10, 021	10, 021
数値目標等			コンビニでの住民票交付枚数（年間）		
			6, 900 枚	7, 300 枚	7, 700 枚

〔大分類〕 情報化

〔中分類〕 I C Tを活かした行政事務の効率化の推進

■実施計画事業の概要

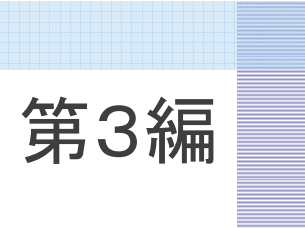
番号 事業名(所管)			108. 情報システム再構築事業（情報政策部 情報システム課）		
事業概要			I C Tを活かした行政事務の効率化の推進を図るため、平成 24 年 7 月に施行が予定されている「住民基本台帳法」の一部改正に対応した新住民記録系システムの稼動準備を行うとともに、連携する基幹系システムについても法改正に沿った改修を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・システム改修 ・テスト	・データ移行 ・運用テスト ・本稼動	
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		334, 123	106, 293	
事業費（千円）			334, 123	106, 293	
数値目標等			システム改修・テスト	本稼動	

〔大分類〕 情報化

〔中分類〕 情報システムの安全性の強化

■実施計画事業の概要

番号 事業名(所管)			109. セキュリティ構築事業（情報政策部 情報管理課）		
事業概要			情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の強化を図るため、ISO27001 の国際認証に基づく ISMS を維持継続するとともに、バックデータの外部保管及びセキュリティ意識の向上を図る研修を行います。		
年度ごとの事業内容			計 画		
			23 年度	24 年度	25 年度
			・ ISO27001 定期審査の 受審	・ ISO27001 更新審査の 受審	・ ISO27001 定期審査の 受審
			・ バックアップデータ の外部保管	・ バックアップデータ の外部保管	・ バックアップデータ の外部保管
			・ 情報セキュリティ研 修の実施	・ 情報セキュリティ研 修の実施	・ 情報セキュリティ研 修の実施
			・ 情報セキュリティ遠 隔診断の実施	・ 情報セキュリティ遠 隔診断の実施	・ 情報セキュリティ遠 隔診断の実施
財 源 内 訳	特 定 財 源	国庫支出金			
		県支出金			
		市債			
		その他			
	一般財源		2, 059	2, 577	2, 059
事業費（千円）			2, 059	2, 577	2, 059
数値目標等			認証取得部署数（年度末）		
			全部署(本年度 181)	全部署	全部署



第3編

第3編 実施計画の進め方

第1章 実施計画の進捗管理について

- 毎年度、「当初予算」と「決算」で説明、報告を行います。
- 既存の「当初予算案の概要」と「主要な施策の成果に関する報告書」を活用します。
- 説明では、事業費、事業内容のほか、計画指標、実績値など「指標」も記載します。
- 必要に応じて、実施計画のローリングを行います。

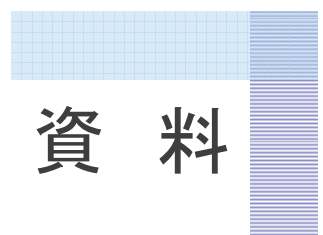
第2章 実施計画の評価について

（実施計画評価）

- 実施計画の評価は3年（計画期間）ごとに分析、評価を行います。
- 実施計画事業の評価は庁内での〔自己評価〕とし、事業レベルの「実績報告書」を作成します。
- 「実績報告書」では3年間の事業費、事業内容、指標をまとめます。
- 所管部署と企画部において実施計画事業の4段階評価を行います。
☐十分達成できた ☐概ね達成できた ☐やや不十分だった ☐不十分だった
- 4段階評価を決定するにあたっては、事業費、事業内容、指標の達成度とともに、「施策の目的を推進したか」を踏まえることとし、理由として明記します。

（基本計画評価）

- 実施計画評価で作成した「実績報告書」を同封した市民アンケートを実施します。
- 市民アンケートは無作為抽出した3,000人に郵送で行う予定です。
- 市民は同封された「実績報告書」を参考に、45の施策レベルの評価を行います。
☐〇〇施策に満足していますか？ ☐はい ☐いいえ ☐わからない
- 市民アンケートの結果を踏まえて、5本の基本目標の評価を行います。
- 実施計画評価で作成した「実績報告書」に市民アンケートの結果を反映させた、「総合評価書」を作成します。
- 総合計画審議会において、「総合評価書」を諮り、意見をいただきます。
- 総合計画審議会の意見を付して、基本計画の3ヵ年総合評価とし、次期実施計画に反映させます。



資料

第1章 施策体系一覧

第1章 真の豊かさを感じるまち

私たちは、人生のどの時代においても、誰もが夢と活力に満ちた真の豊かさを実感できるようなまちをつくれます。

誰もが幸せな人生のために、自由に夢を描き、その実現を強く望んでいます。夢の実現には、私たち一人ひとりの努力が必要です。また、それぞれの目標に応じて、幅広い可能性の中から自分の意思で進む方向を自由に選択できる社会をつくることも必要です。

このため、すべての人々が生涯を通して、いつでもどこでも学びたいときに学べること、仕事や地域活動と子育てを両立できること、産業活動が活発で雇用が安定するとともに、新しいビジネスに挑戦しやすい環境とすることなど、夢の実現に向けたさまざまな取り組みを進めなければなりません。

さらに、社会全体でお互いを支え合う仕組みが用意されているなら、誰もが安心して夢の実現に向けて挑戦することができると考えます。

安心して生活を送るには、万一のときに介護や医療などの心配がないこと、心が通いお互いを支え合う地域社会をつくることなどが 필요합니다。このため、市民サービスの向上はもちろんのこと、ボランティアや企業などがそれぞれの立場で社会に貢献しやすい環境づくりを目指します。

また、家庭や身近な地域の中で、子どもから高齢者までが一緒に暮らすことは、世代間の対話、連携、助け合いを生み、そこから生活の知恵を学ぶこともできます。このような多世代が融合し、支え合い高め合うことのできる地域社会の実現に努めます。

これらの取り組みを通して、誰もが人生のすべての時代に、夢を描き心豊かに生きることのできるまちをつくれます。そして、市川で暮らし、育った人々が「ふるさと」として誇りに思い、心に残るまちを目指します。

第1節 健康で安心して暮らせる、地域福祉の充実したまちをつくれます

1. 保健・医療 _____ 15

1. 地域における医療環境の充実
 - └ ・ 地域に必要な医療の確保
2. 健康づくりの推進
 - └ ・ 疾病予防、健康管理の推進
 - └ ・ 健康への習慣づくりの推進
 - └ ・ 健康への悪影響の理解向上
3. 公衆衛生の推進
 - └ ・ 感染症の予防
 - └ ・ 霊園の管理・整備

2. 子育て _____ 19

1. 子どもの権利保障と配慮を要する子どもの支援
 - ・子どもの権利保障のための取り組みの充実
 - ・虐待防止・対応のための取り組みの充実
 - ・ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
 - ・発達支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
2. 地域における子育て支援
 - ・待機児童解消のための保育サービスの充実
 - ・多様なニーズに応じた保育サービスの充実
 - ・地域の子育て力向上のための支援の充実
 - ・子育て相談・情報提供の充実
 - ・経済支援の充実

3. 地域福祉 _____ 22

1. 支え合い社会への意識変革
 - ・市民と行政の意識改革
 - ・情報の提供と啓発
2. 地域への参加と交流の体制づくり
 - ・交流の場づくり
 - ・身近な支援体制づくり
 - ・地域の緊急支援体制づくり
3. 地域の安心と信頼の向上
 - ・相談支援の仕組みづくり
 - ・公的なサービスの質の向上
 - ・社会的弱者の権利の擁護

4. 障害者福祉 _____ 25

1. 社会参加の促進
 - ・就労支援
2. 生活支援の充実
 - ・福祉サービスの充実
 - ・コミュニケーションの支援・移動サービスの充実
 - ・相談機能・情報提供の充実
 - ・権利擁護
3. 医療・リハビリテーションの支援
 - ・医療費助成の充実
 - ・リハビリテーション機能の充実
4. 地域の理解・支援の促進
 - ・理解の促進
 - ・交流の機会・場づくり
 - ・ネットワークの形成



5. 高齢者福祉 _____ 29

1. 介護予防と生きがいづくりの充実
 - ― ・介護予防の充実
 - ― ・学習活動・社会参加の推進
 - ― ・就労支援の推進
2. 介護サービス及び生活支援サービスの充実
 - ― ・介護サービス等の充実と質の向上
 - ― ・在宅支援サービスの充実
 - ― ・高齢者世帯(ひとり暮らし・認知症等)対策の推進
 - ― ・相談窓口の充実

6. 社会保障・住まい _____ 31

1. 安心して暮らせる社会保障の充実
 - ― ・国民年金制度の啓発
 - ― ・国民健康保険の健全な運営
 - ― ・生活困窮者・不安定居住者等への支援と自立の促進
2. 住まいの安心・安全への支援
 - ― ・市営住宅の維持管理
 - ― ・高齢者等への住宅環境の整備

7. スポーツ _____ 33

1. スポーツ環境の充実
 - ― ・スポーツを行う場づくり
 - ― ・スポーツを支える人材育成、人材確保
 - ― ・スポーツに関する情報の提供

第2節 豊かな人間性を育み、創造力あふれる子どもを育てます

1. 子どもの教育 _____ 34

1. 子どもの育成（子どもの姿）
 - ― ・自分を大切にし、他人を思いやる気持ちを養い、豊かな心を育む
 - ― ・基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図り、活用する力を育成する
 - ― ・健康に関する意識を高め、健やかな体を育成する
 - ― ・社会的な問題に関する認識を深め、意欲と実践力を育む
 - ― ・日本や郷土市川の歴史や文化を学び、国際社会の中で生きる力を育む
2. 家庭・学校・地域の連携（家庭・学校・地域の姿）
 - ― ・家族の心のつながりを大切にし、心身の成長を育む家庭の教育力の充実を目指す
 - ― ・子どもと教職員とのつながりを大切にし、子ども一人ひとりの夢を育む学校の教育力の向上を目指す
 - ― ・人とのつながりを大切にし、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を目指す
 - ― ・家庭・学校・地域のつながりを大切にし、市川の教育力の向上を目指す
3. 教育環境の整備・充実（市川の教育の姿）
 - ― ・幼児期の教育を推進するための環境を整える
 - ― ・一人ひとりに応じた教育的支援を推進する
 - ― ・安全・安心で充実した教育環境を実現する
 - ― ・責任ある教育行政を確立する

第3節 生きがいを見いだす、いきいきとした生涯学習社会をつくります

1. 生涯学習 _____ 41

1. 生涯を通して学び続けられる学習環境の実現
 - ・生涯学習機会の充実
 - ・図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進
 - ・公民館を活用した地域の学習拠点づくり
 - ・文化財の保護と活用

第4節 誰もが安心して働くことができる環境をつくります

1. 雇用・労働 _____ 43

1. 就労の支援
 - ・相談支援体制の充実
 - ・就労機会の拡充
2. 労働環境の向上
 - ・勤労者福祉の増進

2. 消費生活 _____ 45

1. 自立して、考え、行動する消費者の育成
 - ・消費者への啓発、情報提供
 - ・消費者教育、学習機会の提供
 - ・消費者団体への支援
 - ・関係機関と連携した推進体制の充実
2. 消費者被害の救済
 - ・相談体制の充実
 - ・相談窓口等の周知
 - ・相談員の資質の向上

第5節 人権を尊重し、世界平和に貢献します

1. 人権・男女共同参画 _____ 46

1. 人権尊重社会の実現
 - ・人権意識の高揚
 - ・相談・救済・支援体制の充実
2. 男女共同参画社会の実現
 - ・男女共同参画の意識づくりと教育の推進
 - ・自立・参画を育む環境の整備
 - ・あらゆる分野への男女共同参画の促進

2. 平和 _____ 48

1. 平和意識の高揚
 - ・平和啓発活動の推進
2. 国際平和のための活動の促進と支援
 - ・国際交流活動の促進、支援
 - ・市民活動の促進、支援

第2章 彩り豊かな文化と芸術を育むまち

私たちは、日々の暮らしの中に「ゆとり」、「やすらぎ」、「楽しみ」、「遊び」などを求めます。そして、それらを生み出すため、暮らしの中に彩りのある文化と芸術を育みます。

市川の文化は、万葉の歌などに象徴される歴史文化や、市川にゆかりのある多くの芸術家、文化人の活動などにより広く知られてきました。これらを、市民生活に活かすとともに、市川の個性として外に向かって発信し、交流を深めるなど、まちづくりに活用していく必要があります。

一方、このような市川固有の文化的資産に加え、地域の人々の生き方、暮らし方から生まれ、人々の暮らしの中に息づく「まちの文化」といえるものがあります。

まちの文化とは、身近な芸術・文化活動や私たち一人ひとりの価値観、生活様式から、市民活動までも含めた暮らし方すべてを幅広く文化として捉えるものです。

暮らしが多様化してゆとりが生まれ、自分自身の生活を重視するこれからの時代は、この「まちの文化」が人生に豊かさをもたらす重要な要素にもなります。そして、これを高めることは私たちの暮らしの中の豊かさを高めることにつながります。

このため、身近な芸術・文化活動、生涯学習活動や公共心を持って、地域に貢献する活動を活発化させるなど、多くの人々が参加して、お互いの生活に潤いをもたらす地域づくりが必要です。さらに、これらの活動を担う人材を育成し、地域に根づかせていく必要があります。また、国際化の進展によるさまざまな交流の中で、新しい文化の創造にも努めなければなりません。

このようにして私たちは、「まちの文化」と従来の文化的資産や芸術的資産を融合し、日々の暮らしの中に取り入れ、楽しみ、味わい、創造することにより、響き合う彩り豊かな市川の文化を育み、交流と活気が生まれるまちをつくれます。

第1節 芸術・文化を身近に感じるまちをつくります

1. 芸術・文化 _____ 53

1. 豊かな心を育む文化活動の支援

- 芸術・文化事業と学校教育との連携の強化
- 芸術・文化事業の振興と文化施設の整備・充実
- 市民・事業者・各種団体との連携の拡大
- 文化振興に係る人材の育成・確保
- 自主的な文化活動への支援体制の充実

第2節 文化的資産や伝統文化をまちの活性化に活かします

1. 文化的資産 _____ 55

1. 地域を彩る文化的資産の保全・活用

- 文化的資産の保全・継承・活用とそのための人材育成
- 市民生活の中で文化的資産との係わりを強化

第3節 暮らしの中で「まちの文化」を育みます

1. 文化の創造 _____ 56

1. 新たな「まちの文化」の構築

- 市民納涼花火大会、市民まつりなどの継続と発展
- 市民参加の促進

2. 新たな文化的資源の創出と情報発信

- 事業活動を通じて新たな文化的資源の創出
- P R の積極的展開

3. 多文化共生のまちづくり

- 国際交流事業の推進
- 異文化交流事業の推進



第3章 安全で快適な魅力あるまち

私たちは、安全で快適な都市環境のもとで、人と人とが交流する魅力に満ちたまちづくりを進めます。

安全は安心して暮らすための必須の条件です。このためには、災害に強いまちをつくり、生命や暮らしを脅かす犯罪や交通事故などの危険から人々を守り、環境に負荷をかけず、自然と調和したまちをつくらなければなりません。

また、これまでの機能性、効率性に加え、ゆとりや潤いといった快適性を重視したまちづくりが必要です。道や広場など都市の生活空間の質を高め、それぞれの地域や場所の特性を活かした魅力づくりを進めるとともに、事業活動が活発になるような都市環境づくりを目指します。

そして、生活を便利で広がりのあるものにしてくれる情報通信技術を、行政サービスやまちづくりに活かすことも欠かせません。

さらに、主要な道路や臨海部の整備などの機会を活かしながら、広域的な視点に立って、人にやさしい安全で快適な都市の整備を図ることも重要です。

快適で高水準の都市環境のもとには、多彩な人々が集まり、新たな都市活動を生み出す地域の力が芽生えます。そしてこの力により、市川の個性や機能が高められ、さらに人材が集まるようになります。この好ましい循環のなかで、未来を担う世代も育ちます。

このようにして、私たちは、快適な都市環境のもとで、市川ならではの地域の魅力により、人が集まり、育ち、自らの力で発展するまちをつくります。

第1節 安全で安心して暮らせるまちをつくります

1. 危機管理・消防 61

1. 危機管理体制の強化

- └ 総合的な減災対策の推進
- └ 自助・共助を基本とした地域防災力の向上
- └ 新たな感染症への対策の強化
- └ 国民保護計画等に基づく対策の強化

2. 消防力の強化

- └ 消防体制の充実
- └ 救急、救助体制の充実
- └ 予防体制の充実

2. 治水 63

1. 水害のないまち

- └ 河川改修
- └ 雨水排除、雨水排水施設の整備
- └ 保水・遊水・貯留浸透機能の向上

2. 水害に対する意識の啓発

- └ 水害に対する情報の提供と意識の啓発

3. 防犯 66

1. 防犯まちづくりの推進

- └ 防犯に係る情報共有と人材養成の推進
- └ 子どもたちを守るまちづくりの推進
- └ 安心して夜道を歩けるまちづくりの推進
- └ 住民による自主的な防犯活動の推進
- └ 防犯に配慮した住まいづくりの推進

4. 交通安全 _____ 67

1. 道路の安全性の向上
 - ― ・道路施設の維持管理
 - ― ・橋梁の維持管理
 - ― ・交通安全施設等の整備と維持管理
 - ― ・道路の改良・拡幅
 - ― ・市民との協働による交通安全対策
2. 適切な自動車交通の誘導
 - ― ・生活道路の安全対策
 - ― ・コミュニティ道路等の整備
3. 交通安全に関する意識啓発
 - ― ・交通安全に関する意識啓発
 - ― ・自転車安全利用の推進

第2節 快適な暮らしを支え、質の高い都市基盤整備を進めます

1. ユニバーサルデザイン _____ 72

1. まちのユニバーサルデザイン化
 - ― ・公共交通機関のユニバーサルデザイン化の促進
 - ― ・歩行空間の連続的なユニバーサルデザイン化の推進
 - ― ・市街地開発事業等における面的な取り組みの推進
2. 公益施設のユニバーサルデザイン化
 - ― ・公共施設のユニバーサルデザイン化
 - ― ・多くの人が利用する民間の施設のユニバーサルデザイン化

2. 道路・交通 _____ 74

1. 環境負荷を低減し都市機能を向上させる道路交通
 - ― ・道路整備・改良による自動車交通の円滑化
 - ― ・交通需要マネジメントの実施
 - ― ・都市計画道路の整備
2. 鉄道断面、渡河部における交通混雑の解消
 - ― ・京成本線立体化等の推進
 - ― ・架橋の整備
3. 快適な歩行者自転車空間づくり
 - ― ・自転車走行ネットワークの検討
 - ― ・放置自転車対策の推進
 - ― ・歩行者ネットワークの形成
 - ― ・電柱のない景観に配慮した歩行空間の形成
 - ― ・自動二輪車の駐車対策
4. 公共交通の充実
 - ― ・鉄道網の充実化の検討
 - ― ・公共交通の利用促進
 - ― ・交通結節点の充実
5. 道路の管理
 - ― ・道路境界の確認と道路管理
 - ― ・路線の認定、改廃、道路台帳の管理

3. 下水道	80
1. 水環境の良好な保全と整備	
・ 公共用水域の水質の保全	
・ 下水道処理区域の拡大	
・ 水洗化の促進	
・ 老朽化した施設の更新と適切な維持管理	
・ 悪質下水の規制及び指導	
・ 下水道料金の適正な徴収	
・ 下水道の役割についての啓発活動	
・ 雨水排除	
4. 住宅・住環境	81
1. 健康で安全・安心して暮らせる住まいとまちづくりの実現	
・ 質の高い住宅の供給の支援	
・ 分譲マンションの適切な維持管理の支援	
・ 地震・災害に強い住宅の供給、住環境の整備	
2. 良好な住まいと地域に根ざしたまちづくりの実現	
・ 良好な住宅環境の整備支援	
・ 市街地再開発・土地区画整理事業と連携したまちづくり	
5. 公共施設	84
1. 公共施設等の有効的、効率的な活用	
・ 公共施設等の計画的な維持管理	
・ 公共施設等の整備・再編	
第3節 自然、歴史、社会環境などを活かして、 バランスのとれた魅力ある土地利用を図ります	
1. 土地利用	86
1. 都心に近い住宅都市として魅力ある市街地の形成	
・ 既成市街地の計画的な再整備	
・ 市民・事業者・行政が一体となったまちづくり	
2. 都市経営の観点から効率的で適切な土地利用の誘導	
・ 住工混在への課題対応	
・ 市街化調整区域における適切な土地利用	
3. 地域ごとの特性を活かした持続可能な地域づくり	
・ 北部地域の土地利用	
・ 行徳臨海部のまちづくり	
2. 景観	87
1. 「水と緑」・「歴史と文化」を生かした景観の形成	
・ 水と緑を生かした景観の保全と活用	
・ 身近な緑の保全と創出	
・ 歴史的風情を残すまち並みづくり	
・ 歴史的・文化的な建物等の維持、保全	
2. まちの個性に彩られた表情豊かな景観の形成	
・ 景観に配慮した公共空間づくり	
・ 建物等の色彩、デザインの向上	
・ 市民や地域が主体となる景観まちづくり	
・ 市民の景観に対する関心の醸成	

第4節 産業を振興し、活力あるまちをつくります

1. 商工業 89

1. 商工業の活性化
 - ― 魅力ある商店街づくりへの支援
 - ― 経営基盤強化に向けた支援
 - ― 起業の促進
 - ― 企業誘致の促進及び既存企業の支援
2. 適正な計量の推進
 - ― 適正な計量のための検査、啓発活動の推進
3. 食品流通の円滑化
 - ― 地方卸売市場の運営

2. 都市農業 92

1. 環境に配慮した農業の推進
 - ― 環境保全型農業の推進
 - ― 安全安心に配慮した農産物の生産の支援
2. 活力に満ちた農業の推進
 - ― 農業者等の育成・確保
 - ― 農業経営等の支援
3. 市民に親しまれる農業の推進
 - ― 市民農園等の充実

3. 水産業 95

1. 持続可能な漁業環境及び経営・流通環境の整備
 - ― 漁業環境の整備
 - ― 経営改善の支援
 - ― 付加価値を高めた商品提供への支援
2. 市民と共存する都市型水産業の振興
 - ― 新鮮でおいしい市川産の水産物の供給
 - ― 親水空間の整備
 - ― 水産業のPR活動の推進



第4章 人と自然が共生するまち

私たちは、快適で住み良い環境を目指して、その保全と創造に努め、自然と共生するまちを次世代に引き継いでいきます。

市川には、川や海、黒松や北部台地の緑など、心の中に「ふるさと」をイメージさせる自然が残されています。また、私たちの生活に欠かせないエネルギー資源も自然の恩恵に支えられています。

しかし、今日の大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会は、地球規模での環境に深刻な影響を及ぼしています。

自然の循環は地球的な広がりを持ち、江戸川や真間川など身近にある川も、私たちの生活を支えながら東京湾へ、そして世界をつなぐ太平洋へと流れています。同様に、私たちの日常生活から発生する環境への負荷が、地域、都市と次第に大きな流れとなって地球環境にまで影響を及ぼしていきます。私たちは、このような循環という自然の摂理を理解し、一人ひとりの生活が地球環境問題と無縁でないことを自覚して、身近な地域で地球環境に配慮した取り組みを実践する必要があります。

そのため、省資源・循環型の社会を実現させるとともに、大気汚染、水質汚濁、地下水・土壌汚染などの防止や環境への負荷の軽減に努めなければなりません。

さらに、貴重な自然を大切に保全し、失われた自然をとりもどすことも重要です。北部を中心とした農地や東京湾の漁場も今や大切な都市の自然であり、このような自然を都市づくりに活かすとともに、身近に親しめる緑と水辺空間の新たな整備が必要です。

自然環境は、市川に生まれ育つ子どもたちが、未来をつくっていくための重要な土壌となります。私たちは、一人ひとりの自覚と実践により、かけがえのない自然を守り、自然と共生するまちをつくれます。

第1節 自然を大切にし、やすらぎと潤いのあるまちをつくれます

1. 自然環境 99

1. 生物多様性の確保
 - 市内の自然環境の実態把握
 - 生物多様性地域戦略の策定
 - 生物多様性の考え方を市の施策に反映
 - 生物多様性の考え方の普及
2. 自然とふれあえる機会づくり
 - 環境学習の推進
 - 自然とのふれあいの機会の確保

2. 公園・緑地 101

1. 地域の緑の保全と活用
 - ― 樹林地の保全と活用
 - ― 巨木・クロマツの保全
 - ― 水循環の保全・形成
2. 魅力ある公園の提供
 - ― 都市公園の整備
 - ― 魅力ある都市公園づくり
3. 花と緑が豊かなまちづくり
 - ― 緑と花に対する関心の醸成
 - ― 緑と花の組織(人)の育成
 - ― 緑と花の活動への支援
 - ― 花と緑が豊かな公共施設づくり
 - ― 花と緑が豊かな民有地づくり
4. 水と緑のネットワークの形成
 - ― 地域の資産活用と健康増進の場の提供



3. 河川・水辺 105

1. 水辺の環境の保全、三番瀬の再生・保全
 - ― 多自然の河川の整備、三番瀬の干潟化の推進
2. 親しみのある水辺空間の創造
 - ― 河川や三番瀬の水辺における自然と触れ合える場の創造

第2節 環境への負荷の少ないまちをつくります

1. 地球環境 107

1. 地球環境問題への理解と意識の醸成
 - ― 環境学習の推進
 - ― 地球環境情報の提供
2. 地球温暖化への対応
 - ― 温室効果ガスの排出抑制
 - ― 新エネルギー利用の推進

2. 生活環境 109

1. 身近な環境の保全
 - ― 大気環境の保全
 - ― 水環境の保全
 - ― 土壌環境の保全
 - ― 騒音、振動及び悪臭の防止
 - ― 化学物質の適正な管理
2. 市民の健康と安全で清潔な生活環境の保持
 - ― 生活環境の保持に関する意識の啓発
 - ― 市民一人ひとりのルール確立
 - ― 市民・事業者の生活環境の保持に関する活動支援

第3節 廃棄物の発生を抑制し資源循環型のまちをつくります

1. 資源循環型社会 111

1. 3Rの推進
 - ― 廃棄物の発生の抑制
 - ― 資源の循環的な利用の推進
2. 廃棄物の適正処理の推進
 - ― 廃棄物の適正排出の確保
 - ― 廃棄物処理施設の整備・適切な運営管理
 - ― 廃棄物処理システムの効率化

第5章 市民と行政がともに築くまち

私たちは、豊かな未来を築くために市民と行政が協働してまちづくりを進めます。

社会の発展とともに物の豊かさを手に入れることができるようになった今日、私たちは、自分の価値観に基づき、自分らしい生き方を追求するようにもなりました。しかし、その一方で社会に対する関心や責任感が薄らいでいくことのないようにすることも大切です。個人生活の充実が社会とともにあり、誰もが自分らしく生きられる社会をつくるために、その役割をともに分かち合うことが必要です。

本来、まちづくりは社会全体の幸福を高めることが目標です。しかし、個人の価値観が多様化した今日では、社会全体の幸福への理解も一様ではなくなりました。地球環境問題や少子高齢社会への対応、地方分権の推進など、これからのまちづくりの課題を解決するためには、社会を構成するすべてのものが協働して取り組まなければなりません。

そのため、従来の市民と行政の関係を改めて見直し、新しい「対等と協力」の関係のもとで、よりよいまちづくりの方向を見極め、行動していくことが重要です。

市民と行政が情報を共有し、知恵を出し合い、役割を分担し、その実践に向けた体制の充実を図っていきます。

これらの取り組みを通して、市川の豊かな未来のために、市民と行政が対等な関係で「ともに考え」、「ともに選び」、「ともに行動する」、市民と行政が協働するまちをつくります。

第1節 市民と行政とのパートナーシップのもとでまちをつくります

1. 協働・市民参加 _____ 117

1. 協働によるまちづくりの推進
 - 協働の仕組みづくりの推進
 - 多様な主体の連携の推進
2. 市民参加の推進
 - 市民参加への意識の啓発
 - 市政への参加の機会の提供

2. 情報の発信・提供 _____ 118

1. 市民と行政の情報の共有化
 - 広報活動の充実
2. 公文書の正確、迅速な取り扱い
 - 公文書の適正な管理
3. 情報公開の一層の推進
 - 情報公開制度の適正な運用
 - 市政情報センター等の資料及びその提供方法の充実
 - 個人情報の適切な保護
 - 行政手続における審査基準等の整備、公表

第2節 まちづくりのための新しいコミュニティをつくります

1. 地域コミュニティ・市民活動 121

1. 地域コミュニティの活性化
 - ―・コミュニティ意識の育成
 - ―・自治会活動への支援
2. 市民活動の活性化と公共サービスの担い手の創生
 - ―・市民の参加意識の啓発
 - ―・活動環境の整備
 - ―・市民活動への支援

第3節 分権時代にふさわしい行財政運営を推進します

1. 政策展開 123

1. 情報の収集と整備
 - ―・広聴の充実
 - ―・統計の整備
2. 法務能力の向上
 - ―・法令、判例等の調査・研究
 - ―・法制実務研修の実施
 - ―・法令等の解釈、運用に関する相談等の実施
3. 施策の評価と反映
 - ―・施策の効果の把握と評価
 - ―・施策の評価結果の反映

2. 行政体制 126

1. 適正な人事管理
 - ―・人事管理制度の充実・給与水準の改善
 - ―・職員の育成
2. 定員の適正化
 - ―・多様な雇用形態・アウトソーシングの推進
3. 民間活力の活用
 - ―・PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）の推進
4. 公正性、効率性の確保
 - ―・公正な選挙等の実施
 - ―・行政の効率性等の確保



3. 窓口・相談機能 127

1. 市民相談機能の充実
 - 市民の目線に立った相談の充実
 - 市民ニーズへの迅速かつ的確な対応
2. 窓口サービスの充実
 - 職員の接遇能力の向上
 - 業務に対する専門能力の向上
 - 窓口の利便性の向上

4. 財政運営 128

1. 財政健全化の推進
 - 事務事業の整理・合理化
 - 地方債・債務負担行為の適正活用
 - 財政調整基金等の確保
 - 財務諸表の活用
 - 公共調達の適正化
 - 分かりやすい財政情報の公表・共有
 - 公金の適切な管理
2. 自主財源の充実・確保
 - 税財源の確保
 - 受益者負担の適正化
 - 資産の有効活用

5. 広域行政 130

1. 広域行政の推進
 - 近隣自治体等との連携の推進
 - 広域行政の調査・研究
 - 市民への情報発信

第4節 情報通信技術を市民生活の向上に活かします

1. 情報化 131

1. 電子行政サービスの刷新と拡充
 - 行政手続きの簡素化・効率化
 - 行政間及び民間との連携強化
2. ICTを活かした行政事務の効率化の推進
 - 情報システムの最適化の推進
 - 情報システムの調達の適正化
3. 情報システムの安全性の強化
 - 情報セキュリティマネジメントシステムの強化

I & I プラン 21 市川市総合計画

市川市第二次基本計画

第一次実施計画

発 行 日 平成 23 年 7 月
企画・編集 市川市企画部企画・広域行政課
発 行 者 市川市
〒272-8501
千葉県市川市八幡 1 丁目 1 番 1 号
TEL 047-334-1111（代表）

<http://www.city.ichikawa.lg.jp>